

Press Release

報道関係者 各位

平成29年9月15日

【照会先】保険局調査課

課長 山内 孝一郎（内線：3291）

数理企画官 仲津留 隆（内線：3293）

担当係 医療機関医療費係（内線：3298）

電話：03-5253-1111（代表）

03-3595-2579（直通）

「平成28年度 調剤医療費（電算処理分）の動向」を公表します

厚生労働省では、毎年、調剤医療費の動向及び薬剤の使用状況等を把握するために、電算処理分のレセプトを集計し、「調剤医療費（電算処理分）の動向」として公表しています。このたび、平成28年度の集計結果がまとまりましたので公表します。

【調査結果のポイント】

- 平成28年度の調剤医療費（電算処理分に限る。以下同様。）は7兆4,395億円（伸び率（対前年度同期比、以下同様。）▲4.9%）であり、処方せん1枚当たり調剤医療費は9,015円（伸び率▲5.6%）であった。
その内訳は、技術料が1兆8,490億円（伸び率+1.1%）、薬剤料が5兆5,778億円（▲6.7%）、特定保険医療材料料が128億円（+0.9%）であり、薬剤料のうち、後発医薬品が8,636億円（+1.6%）であった。【表1、表2】
- 処方せん1枚当たりの調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、75歳以上では10,948円と、0歳以上5歳未満の3,250円の約3.37倍であった。【表3】
- 後発医薬品割合は、平成28年度末で数量ベース（新指標）が68.6%であり、年度平均でみると、数量ベース（新指標）が66.8%（伸び幅+6.8%）、薬剤料ベースが15.5%（+1.3%）、後発医薬品調剤率が67.0%（+3.9%）であった。【表4】
- 内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料の伸び率は▲8.6%となっており、この伸び率を「処方せん1枚当たり薬剤種類数の伸び率」、「1種類当たり投薬日数の伸び率」、「1種類1日当たり薬剤料の伸び率」に分解すると、各々▲0.9%、+1.5%、▲9.1%であった。【表5】
- 平成28年度の調剤医療費を処方せん発行元医療機関別にみると、医科では病院が3兆766億円（▲6.6%）、診療所が4兆3,389億円（▲3.5%）であり、平成28年度末の後発医薬品割合は、数量ベース（新指標）で、病院が69.0%（伸び幅+5.9%）、診療所が68.4%（+5.3%）であった。また制度別でみた場合、最も高かったのは公費の73.4%（+5.5%）、もっとも低かったのが後期高齢者で66.4%（+5.9%）であった。【表14、表15】
- 平成28年度末の後発医薬品割合を、数量ベース（新指標）の算出対象となる医薬品について、薬効大分類別にみると、薬効大分類別の構成割合が最も大きい消化器官用薬は80.3%、次いで大きい循環器官用薬は69.3%であった。【表16】

調剤医療費(電算処理分)の動向の概要 ～平成28年度版～

1. 調剤医療費の全数と電算処理分の比較

平成28年度の調剤医療費(電算処理分に限る。以下同様。)は7兆4,395億円(対前年度同期比(伸び率という。以下同様)▲4.9%)で、処方せん1枚当たり調剤医療費は9,015円(▲5.6%)であった。

なお、電算処理割合は、平成21年度以降、医療費ベース、処方せん枚数ベースともに99%に達しており、処方せん1枚当たり調剤医療費について、調剤レセプト全体と電算処理分を比較すると、その差は0.2%程度と小さい。

表1 調剤医療費総額、処方せん枚数及び処方せん1枚当たり調剤医療費

		実数							対前年度比(%)						
		平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	
全数	調剤医療費(億円)	60,822	65,601	66,431	70,380	71,987	78,746	74,953	7.9	1.3	5.9	2.3	9.4	▲ 4.8	
	処方せん枚数(万枚)	76,169	77,851	78,986	79,430	80,831	82,372	82,999	2.2	1.5	0.6	1.8	1.9	0.8	
	1枚当たり調剤医療費(円)	7,985	8,426	8,410	8,861	8,906	9,560	9,031	5.5	▲ 0.2	5.4	0.5	7.3	▲ 5.5	
電算 処理 分	調剤医療費(億円)	60,389	65,133	65,902	69,933	71,515	78,192	74,395	7.9	1.2	6.1	2.3	9.3	▲ 4.9	
	電算化率(%)	99.3	99.3	99.2	99.4	99.3	99.3	99.3	—	—	—	—	—	—	
	処方せん枚数(万枚)	75,636	77,289	78,452	78,958	80,359	81,912	82,527	2.2	1.5	0.6	1.8	1.9	0.8	
	電算化率(%)	99.3	99.3	99.3	99.4	99.4	99.4	99.4	—	—	—	—	—	—	
	1枚当たり調剤医療費(円)	7,984	8,427	8,400	8,857	8,899	9,546	9,015	5.5	▲ 0.3	5.4	0.5	7.3	▲ 5.6	
	電算処理分／全数	1.000	1.000	0.999	1.000	0.999	0.999	0.998	—	—	—	—	—	—	

2. 調剤医療費の内訳

調剤医療費の内訳は、技術料が1兆8,490億円（伸び率＋1.1%）、薬剤料が5兆5,778億円（▲6.7%）で、特定保険医療材料料が128億円（＋0.9%）であった。

処方せん1枚当たり調剤医療費は9,015円（伸び率▲5.6%）で、その内訳は、技術料が2,240円（＋0.4%）、薬剤料が6,759円（▲7.4%）で、特定保険医療材料料が15円（＋0.1%）であった。

構成割合は技術料が24.9%、薬剤料が75.0%、特定保険医療材料料が0.2%となっていた。

表2-1 調剤医療費の内訳（総額）

	実数(億円)							対前年度比(%)						
	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	
調剤医療費	60,389	65,133	65,902	69,933	71,515	78,192	74,395	7.9	1.2	6.1	2.3	9.3	▲ 4.9	
技術料	15,911	16,435	17,020	17,371	17,682	18,283	18,490	3.3	3.6	2.1	1.8	3.4	1.1	
調剤技術料	13,061	13,530	13,868	14,205	14,572	15,122	14,834	3.6	2.5	2.4	2.6	3.8	▲ 1.9	
調剤基本料	4,333	4,509	4,738	4,897	4,988	5,336	5,055	4.1	5.1	3.4	1.9	7.0	▲ 5.3	
調剤料	7,472	7,730	7,915	8,065	8,257	8,425	8,415	3.4	2.4	1.9	2.4	2.0	▲ 0.1	
加算料	1,256	1,291	1,215	1,243	1,327	1,361	1,364	2.8	▲ 5.9	2.3	6.7	2.6	0.2	
薬学管理料	2,850	2,905	3,152	3,166	3,110	3,161	3,656	1.9	8.5	0.4	▲ 1.8	1.6	15.7	
薬剤料	44,376	48,590	48,771	52,444	53,711	59,783	55,778	9.5	0.4	7.5	2.4	11.3	▲ 6.7	
内服薬薬剤料	37,372	40,881	40,729	43,755	44,460	49,762	45,838	9.4	▲ 0.4	7.4	1.6	11.9	▲ 7.9	
屯服薬他薬剤料	343	369	368	382	384	396	378	7.4	▲ 0.2	3.9	0.4	3.1	▲ 4.4	
注射薬薬剤料	1,293	1,555	1,719	1,959	2,208	2,461	2,563	20.3	10.5	14.0	12.7	11.5	4.1	
外用薬薬剤料	5,368	5,784	5,955	6,348	6,660	7,164	6,998	7.8	2.9	6.6	4.9	7.6	▲ 2.3	
(再掲)後発医薬品薬剤料	3,619	4,203	4,958	5,999	7,195	8,502	8,636	16.1	18.0	21.0	19.9	18.2	1.6	
特定保険医療材料料	102	108	112	118	122	126	128	6.1	1.0	5.4	3.6	3.8	0.9	

注1)「調剤医療費」とは、調剤報酬明細書に記録された「点数」に10を乗じたものである。

注2)「調剤基本料」には、基準調剤加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算(調剤基本料に係る部分)、及び在宅患者調剤加算を含めている。

注3)「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」もしくは「一包」である薬剤をいう。

注4)「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。

注5) 調剤医療費及び処方せん枚数(受付回数)の電算化率が99.0%を超えた平成21年度以降を公表の対象範囲としている。

表2-2 処方せん1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

	実数(円)							対前年度比(%)						
	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	
調剤医療費	7,984	8,427	8,400	8,857	8,899	9,546	9,015	5.5	▲ 0.3	5.4	0.5	7.3	▲ 5.6	
技術料	2,104	2,126	2,169	2,200	2,200	2,232	2,240	1.1	2.0	1.4	0.0	1.4	0.4	
構成割合(%)	26.3	25.2	25.8	24.8	24.7	23.4	24.9	—	—	—	—	—	—	
調剤技術料	1,727	1,751	1,768	1,799	1,813	1,846	1,797	1.4	1.0	1.8	0.8	1.8	▲ 2.6	
調剤基本料	573	583	604	620	621	651	612	1.8	3.5	2.7	0.1	5.0	▲ 6.0	
調剤料	988	1,000	1,009	1,021	1,028	1,029	1,020	1.2	0.9	1.2	0.6	0.1	▲ 0.9	
加算料	166	167	155	157	165	166	165	0.6	▲ 7.3	1.7	4.9	0.6	▲ 0.5	
薬学管理料	377	376	402	401	387	386	443	▲ 0.3	6.9	▲ 0.2	▲ 3.5	▲ 0.3	14.8	
薬剤料	5,867	6,287	6,217	6,642	6,684	7,299	6,759	7.2	▲ 1.1	6.8	0.6	9.2	▲ 7.4	
構成割合(%)	73.5	74.6	74.0	75.0	75.1	76.5	75.0	—	—	—	—	—	—	
内服薬薬剤料	4,941	5,289	5,192	5,542	5,533	6,075	5,554	7.0	▲ 1.8	6.7	▲ 0.2	9.8	▲ 8.6	
屯服薬他薬剤料	45	48	47	48	48	48	46	5.1	▲ 1.7	3.2	▲ 1.4	1.2	▲ 5.1	
注射薬薬剤料	171	201	219	248	275	300	311	17.8	8.9	13.2	10.7	9.4	3.4	
外用薬薬剤料	710	748	759	804	829	875	848	5.5	1.4	5.9	3.1	5.5	▲ 3.0	
(再掲)後発医薬品薬剤料	478	544	632	760	895	1,038	1,046	13.7	16.2	20.2	17.9	15.9	0.8	
特定保険医療材料料	13	14	14	15	15	15	15	3.8	1.8	4.7	1.8	1.8	0.1	
構成割合(%)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	—	—	—	—	—	—	

3. 年齢階級別の状況

処方せん1枚当たり調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、75歳以上では10,948円と、0歳以上5歳未満の3,250円の約3.37倍となっていた。

表3 年齢階級別処方せん1枚当たり調剤医療費

	実数(円)							対前年度比(%)					
	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
総数	7,984	8,427	8,400	8,857	8,899	9,546	9,015	5.5	▲ 0.3	5.4	0.5	7.3	▲ 5.6
0歳以上5歳未満	3,149	3,206	3,200	3,255	3,245	3,328	3,250	1.8	▲ 0.2	1.7	▲ 0.3	2.5	▲ 2.3
5歳以上10歳未満	4,280	4,451	4,445	4,608	4,626	4,761	4,605	4.0	▲ 0.2	3.7	0.4	2.9	▲ 3.3
10歳以上15歳未満	5,014	5,225	5,289	5,624	5,688	5,869	5,742	4.2	1.2	6.3	1.1	3.2	▲ 2.2
15歳以上20歳未満	5,225	5,512	5,526	5,785	5,883	6,058	5,937	5.5	0.3	4.7	1.7	3.0	▲ 2.0
20歳以上25歳未満	5,308	5,585	5,600	5,846	5,880	6,063	5,980	5.2	0.3	4.4	0.6	3.1	▲ 1.4
25歳以上30歳未満	5,604	5,909	5,940	6,165	6,198	6,439	6,290	5.4	0.5	3.8	0.5	3.9	▲ 2.3
30歳以上35歳未満	5,975	6,290	6,323	6,566	6,606	6,897	6,734	5.3	0.5	3.8	0.6	4.4	▲ 2.4
35歳以上40歳未満	6,613	6,939	6,966	7,282	7,303	7,617	7,410	4.9	0.4	4.5	0.3	4.3	▲ 2.7
40歳以上45歳未満	7,295	7,719	7,761	8,117	8,158	8,592	8,347	5.8	0.5	4.6	0.5	5.3	▲ 2.9
45歳以上50歳未満	7,794	8,231	8,261	8,673	8,729	9,354	9,059	5.6	0.4	5.0	0.7	7.2	▲ 3.2
50歳以上55歳未満	8,272	8,704	8,668	9,053	9,069	9,888	9,390	5.2	▲ 0.4	4.4	0.2	9.0	▲ 5.0
55歳以上60歳未満	8,720	9,180	9,119	9,526	9,530	10,434	9,816	5.3	▲ 0.7	4.5	0.1	9.5	▲ 5.9
60歳以上65歳未満	9,056	9,537	9,452	9,880	9,874	10,775	10,063	5.3	▲ 0.9	4.5	▲ 0.1	9.1	▲ 6.6
65歳以上70歳未満	9,254	9,767	9,708	10,182	10,178	11,124	10,370	5.5	▲ 0.6	4.9	▲ 0.0	9.3	▲ 6.8
70歳以上75歳未満	9,495	9,981	9,870	10,366	10,434	11,409	10,614	5.1	▲ 1.1	5.0	0.7	9.3	▲ 7.0
75歳以上	10,008	10,541	10,427	10,978	11,010	11,730	10,948	5.3	▲ 1.1	5.3	0.3	6.5	▲ 6.7

4. 後発医薬品割合の推移及び後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

平成25年4月に公表された「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」に基づく新指標では、平成28年4月で64.8%であったものが、平成29年3月には68.6%まで増加した。

年度毎の平均でみると、平成28年度後発医薬品割合は数量ベース(新指標)が66.8%(伸び幅+6.8%)、数量ベース(旧指標)が44.5%(伸び幅+4.3%)、薬剤料ベースが15.5%(+1.3%)、後発医薬品調剤率が67.0%(+3.9%)であった。なお、それぞれの最高値は、数量ベース(新指標)が68.6%(平成29年3月)、数量ベース(旧指標)が45.4%(平成29年2月)、薬剤料ベースが16.1%(平成29年3月)、後発医薬品調剤率が69.0%(平成29年1月)であった。

後発医薬品割合の階級別に保険薬局数の構成割合をみると、数量ベース(新指標)で後発医薬品割合が65%以上の薬局数は平成28年4月で59.5%であったところ、平成29年3月では69.3%となっており、うち75%以上の薬局数は平成28年4月で26.7%であったところ、平成29年3月では38.4%となっていた。

表4-1 平成28年度における後発医薬品割合

(単位:%)

	平成28年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
数量ベース(新指標)	64.8	65.2	65.6	65.8	66.2	66.5	66.9	67.5	67.9	68.4	68.5	68.6
数量ベース(旧指標)	43.1	43.5	43.7	44.0	44.3	44.5	44.9	45.0	45.1	45.4	45.4	45.4
薬剤料ベース	14.6	14.8	14.8	15.1	15.2	15.5	15.9	16.0	16.0	15.9	16.0	16.1
後発医薬品調剤率	65.7	65.7	65.4	65.8	66.1	66.5	67.5	68.0	68.3	69.0	68.3	67.4

表4-2 年度毎にみた後発医薬品割合

(単位:%)

(単位:%)													
	実数							対前年度差					
	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
数量ベース(新指標)	-	-	-	47.9	56.4	60.1	66.8	・	・	・	8.4	3.7	6.8
数量ベース(旧指標)	22.4	23.4	28.7	31.1	37.0	40.2	44.5	1.0	5.2	2.4	5.9	3.2	4.3
薬剤料ベース	8.2	8.6	10.2	11.4	13.4	14.2	15.5	0.5	1.5	1.3	2.0	0.8	1.3
後発医薬品調剤率	47.7	48.6	52.6	55.0	60.8	63.1	67.0	0.9	4.1	2.3	5.8	2.3	3.9

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 「新指標」は、〔後発医薬品の数量〕/〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕で算出している。その際、新たに後発医薬品が販売される先発医薬品は、平成26年度より、薬価収載の翌月(平成25年度は薬価収載月(6月と12月))以降、医療課長通知*に基づき算出式の分母に算入することとしている。そのため、算出式の分母となる医薬品数量が一時に増え、新指標による後発医薬品割合が低くなることもある。

*厚生労働省ホームページ「使用薬剤の薬価(薬価基準)に収載されている医薬品について」中の「5. その他(各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報)」を参照。

注3) 「後発医薬品調剤率」とは、全処方せん受付回数に対する後発医薬品を調剤した処方せん受付回数の割合をいう。

注4) 旧指標とは、平成24年度までの後発医薬品割合(数量ベース)の算出方法をいう。

注5) 旧指標による算出では、平成22年4月以降は、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤を除外し、平成24年4月以降は、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。

注6) 「・」は算出できないものを示す。

表4-3 後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

(単位:%)

		平成27年度		平成28年度											
		4月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
割	総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	10%未満	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2
	10%以上 20%未満	1.5	1.1	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6
	20%以上 30%未満	4.6	3.2	2.7	2.6	2.5	2.4	2.3	2.2	2.2	2.0	2.0	1.9	1.9	1.9
	30%以上 40%未満	9.1	6.7	5.6	5.6	5.5	5.3	5.2	5.0	4.9	4.7	4.5	4.3	4.2	4.2
	40%以上 50%未満	12.4	10.2	9.4	8.9	8.6	8.6	8.4	8.3	7.9	7.7	7.6	7.3	7.2	7.2
	50%以上 60%未満	18.1	13.4	12.1	12.0	11.9	11.5	11.4	11.4	11.0	10.8	10.5	10.3	10.2	10.2
	60%以上 65%未満	14.7	10.9	9.5	8.9	8.7	8.2	8.2	7.7	7.4	7.2	6.8	6.8	6.7	6.5
	65%以上 70%未満	15.0	17.2	16.0	16.0	16.1	16.2	15.8	15.8	15.1	14.2	13.8	13.1	13.0	13.2
	70%以上 75%未満	12.7	15.5	16.8	16.8	16.7	16.7	16.8	16.8	17.2	17.4	17.6	17.7	17.6	17.7
	75%以上 80%未満	6.4	12.5	14.6	15.1	15.7	16.1	16.5	16.7	17.1	17.5	17.8	17.9	18.1	18.0
合	80%以上 90%未満	4.5	8.1	11.0	11.7	12.1	12.6	13.2	13.8	14.8	16.0	17.0	18.2	18.4	18.5
	90%以上	0.6	0.9	1.1	1.2	1.3	1.3	1.3	1.4	1.4	1.6	1.6	1.8	1.8	1.9
	65%未満	60.7	45.8	40.5	39.2	38.2	37.1	36.4	35.5	34.4	33.4	32.2	31.3	31.1	30.7
	65%以上	39.3	54.2	59.5	60.8	61.8	62.9	63.6	64.5	65.6	66.6	67.8	68.7	68.9	69.3
	65%以上 75%未満	27.8	32.6	32.8	32.8	32.8	32.9	32.6	32.5	32.3	31.6	31.3	30.8	30.6	30.9
	75%以上	11.5	21.5	26.7	28.0	29.1	30.0	31.0	31.9	33.3	35.1	36.4	37.9	38.3	38.4

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕で算出している。

5. 内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料5,548円を、処方せん1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料に分解すると、各々2.83、23.1日、85円となっていた。

また、内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料の伸び率▲8.6%を、処方せん1枚当たり薬剤種類数の伸び率、1種類当たり投薬日数の伸び率、1種類1日当たり薬剤料の伸び率に分解すると、各々▲0.9%、+1.5%、▲9.1%となっていた。

表5 内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

	実数							対前年度比(%)					
	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料(円)	4,936	5,283	5,180	5,528	5,526	6,068	5,548	7.0	▲ 1.9	6.7	▲ 0.0	9.8	▲ 8.6
処方せん1枚当たり薬剤種類数	2.90	2.90	2.90	2.90	2.88	2.86	2.83	0.0	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 0.5	▲ 0.8	▲ 0.9
1種類当たり投薬日数(日)	19.9	20.5	21.1	21.8	22.3	22.8	23.1	3.0	3.1	3.5	2.3	1.9	1.5
1種類1日当たり薬剤料(円)	86	89	85	87	86	93	85	3.9	▲ 4.7	3.2	▲ 1.9	8.6	▲ 9.1

6-1. 薬効分類別の状況(1)(内服薬薬剤料総額)

内服薬の薬剤料(総額)を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が9,935億円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が7,666億円となっている。伸び率は、腫瘍用薬が+3.0%と最も高く、化学療法剤が▲32.0%と最も低い。

後発医薬品については、循環器官用薬が2,130億円と最も高く、次いで消化器官用薬が1,285億円となっている。伸び率は、呼吸器官用薬が+11.3%と最も高く、ビタミン剤が▲9.0%と最も低い。

表6-1 内服薬 薬効分類別 薬剤料

	総額(億円)			後発医薬品(億円)(再掲)			対前年度比(%)		後発医薬品(再掲)	
	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 27年度	平成 28年度
内服薬 総数	44,408	49,707	45,784	6,378	7,568	7,654	11.9	▲ 7.9	18.7	1.1
11 中枢神経系用薬	7,415	7,937	7,666	710	826	883	7.0	▲ 3.4	16.3	7.0
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	594	592	539	124	139	144	▲ 0.3	▲ 9.0	12.9	3.5
114 解熱鎮痛消炎剤	935	989	991	96	106	119	5.7	0.2	10.6	12.1
116 抗パーキンソン剤	640	684	690	25	28	34	6.9	0.9	13.5	21.4
117 精神神経用剤	2,460	2,607	2,516	179	211	272	6.0	▲ 3.5	17.6	29.2
119 その他中枢神経系用薬	2,219	2,422	2,286	252	303	270	9.1	▲ 5.6	19.9	▲ 11.0
21 循環器官用薬	10,825	11,011	9,935	1,761	2,170	2,130	1.7	▲ 9.8	23.3	▲ 1.9
212 不整脈用剤	519	511	443	88	104	111	▲ 1.5	▲ 13.3	18.3	7.2
214 血圧降下剤	5,051	4,953	4,354	424	661	692	▲ 1.9	▲ 12.1	56.0	4.6
217 血管拡張剤	1,324	1,298	1,082	583	648	598	▲ 1.9	▲ 16.7	11.3	▲ 7.8
218 高脂血症用剤	2,697	2,858	2,653	535	610	558	6.0	▲ 7.2	14.1	▲ 8.5
22 呼吸器官用薬	468	483	448	139	160	178	3.1	▲ 7.2	14.6	11.3
23 消化器官用薬	3,972	4,150	3,902	1,176	1,307	1,285	4.5	▲ 6.0	11.2	▲ 1.7
232 消化性潰瘍用剤	2,751	2,872	2,635	822	916	859	4.4	▲ 8.2	11.4	▲ 6.2
239 その他の消化器官用薬	579	586	544	66	86	109	1.2	▲ 7.1	30.9	25.9
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	1,283	1,356	1,316	96	128	129	5.7	▲ 3.0	33.2	0.9
31 ビタミン剤	878	933	927	306	303	276	6.2	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 9.0
32 滋養強壮薬	502	513	502	28	32	35	2.2	▲ 2.1	15.2	10.1
325 蛋白アミノ酸製剤	434	439	427	14	16	16	1.3	▲ 2.9	13.5	1.3
33 血液・体液用薬	3,327	3,548	3,243	484	653	727	6.7	▲ 8.6	34.9	11.3
39 その他の代謝性医薬品	5,844	6,365	6,330	587	693	660	8.9	▲ 0.6	18.0	▲ 4.7
396 糖尿病用剤	2,817	3,133	3,158	222	268	212	11.2	0.8	20.6	▲ 20.8
399 他に分類されない代謝性医薬品	2,381	2,555	2,537	253	315	349	7.3	▲ 0.7	24.5	10.7
42 腫瘍用薬	2,445	2,821	2,906	223	272	259	15.4	3.0	21.8	▲ 4.6
422 代謝拮抗剤	431	425	392	5	5	5	▲ 1.3	▲ 7.9	▲ 3.4	1.6
429 その他の腫瘍用薬	1,948	2,332	2,453	216	266	254	19.7	5.2	23.1	▲ 4.5
44 アレルギー用薬	2,744	2,871	2,523	491	562	623	4.6	▲ 12.1	14.6	10.8
52 漢方製剤	1,046	1,106	1,114	-	-	-	5.7	0.7	-	-
61 抗生物質製剤	896	888	772	183	212	215	▲ 0.9	▲ 13.1	15.7	1.7
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	415	415	354	73	85	88	0.0	▲ 14.8	16.9	3.3
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	347	351	287	101	116	113	1.2	▲ 18.3	15.2	▲ 2.2
62 化学療法剤	1,827	4,751	3,229	139	189	173	160.0	▲ 32.0	35.5	▲ 8.2
624 合成抗菌剤	420	404	336	34	80	71	▲ 3.8	▲ 16.9	134.7	▲ 11.0
625 抗ウイルス剤	1,185	4,139	2,706	43	50	49	249.1	▲ 34.6	15.3	▲ 2.1

注1) 表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

注2) 「-」は0を意味する。

6-2. 薬効分類別の状況(2)(内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料)

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が1,204円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が929円となっている。伸び率は、腫瘍用薬が+2.2%と最も高く、化学療法剤が▲32.5%と最も低い。

表6-2 内服薬 薬効分類別処方せん1枚当たり薬剤料

	実数(円)							対前年度比(%)					
	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
内服薬 総数	4,936	5,283	5,180	5,528	5,526	6,068	5,548	7.0	▲ 1.9	6.7	▲ 0.0	9.8	▲ 8.6
11 中枢神経系用薬	685	792	815	895	923	969	929	15.6	2.9	9.8	3.1	5.0	▲ 4.1
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	85	88	83	84	74	72	65	3.1	▲ 5.6	0.5	▲ 11.6	▲ 2.2	▲ 9.7
114 解熱鎮痛消炎剤	89	97	99	110	116	121	120	9.8	1.9	10.6	6.2	3.7	▲ 0.5
116 抗パーキンソン剤	66	70	71	76	80	84	84	6.2	0.8	7.0	5.1	4.8	0.1
117 精神神経用剤	248	276	281	300	306	318	305	11.1	1.8	6.9	2.1	4.0	▲ 4.2
119 その他中枢神経系用薬	159	215	227	263	276	296	277	35.2	5.3	15.9	5.0	7.1	▲ 6.3
21 循環器官用薬	1,407	1,471	1,382	1,445	1,347	1,344	1,204	4.5	▲ 6.0	4.6	▲ 6.8	▲ 0.2	▲ 10.4
212 不整脈用剤	77	78	71	71	65	62	54	0.9	▲ 9.2	0.9	▲ 9.3	▲ 3.4	▲ 13.9
214 血圧降下剤	649	688	654	683	629	605	528	6.0	▲ 4.9	4.4	▲ 8.0	▲ 3.8	▲ 12.8
217 血管拡張剤	236	226	195	193	165	159	131	▲ 4.1	▲ 13.8	▲ 1.1	▲ 14.7	▲ 3.8	▲ 17.3
218 高脂血症用剤	340	358	335	357	336	349	321	5.4	▲ 6.5	6.5	▲ 5.9	4.0	▲ 7.9
22 呼吸器官用薬	69	70	64	63	58	59	54	1.3	▲ 8.4	▲ 2.0	▲ 7.5	1.2	▲ 7.9
23 消化器官用薬	491	517	485	519	494	507	473	5.4	▲ 6.4	7.2	▲ 4.8	2.5	▲ 6.7
232 消化性潰瘍用剤	360	379	346	371	342	351	319	5.2	▲ 8.8	7.3	▲ 7.7	2.4	▲ 8.9
239 その他の消化器官用薬	65	71	70	73	72	72	66	8.7	▲ 0.5	4.4	▲ 1.8	▲ 0.7	▲ 7.8
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	142	149	147	156	160	166	159	5.0	▲ 1.3	5.9	2.4	3.7	▲ 3.7
31 ビタミン剤	98	100	98	107	109	114	112	1.4	▲ 1.8	9.0	2.5	4.2	▲ 1.4
32 滋養強壮薬	66	65	62	64	62	63	61	▲ 0.7	▲ 4.7	2.6	▲ 2.2	0.3	▲ 2.8
325 蛋白アミノ酸製剤	58	57	55	56	54	54	52	▲ 0.9	▲ 4.6	2.3	▲ 3.5	▲ 0.6	▲ 3.6
33 血液・体液用薬	309	342	350	392	414	433	393	10.8	2.3	12.0	5.6	4.6	▲ 9.3
39 その他の代謝性医薬品	532	599	630	711	727	777	767	12.6	5.2	12.8	2.2	6.9	▲ 1.3
396 糖尿病用剤	210	261	287	340	351	382	383	24.3	10.1	18.4	3.2	9.1	0.0
399 他に分類されない代謝性医薬品	246	266	271	293	296	312	307	8.3	1.6	8.3	1.1	5.3	▲ 1.5
42 腫瘍用薬	255	264	264	281	304	344	352	3.7	▲ 0.2	6.7	8.1	13.2	2.2
422 代謝拮抗剤	69	65	61	60	54	52	47	▲ 6.5	▲ 5.3	▲ 1.0	▲ 11.3	▲ 3.2	▲ 8.6
429 その他の腫瘍用薬	178	191	194	213	242	285	297	7.7	1.6	9.4	14.0	17.5	4.4
44 アレルギー用薬	356	372	357	353	341	351	306	4.6	▲ 4.3	▲ 1.0	▲ 3.3	2.7	▲ 12.8
52 漢方製剤	107	111	118	125	130	135	135	4.3	6.1	5.5	4.4	3.7	▲ 0.1
61 抗生物質製剤	141	140	125	123	111	108	93	▲ 0.3	▲ 10.9	▲ 1.6	▲ 9.2	▲ 2.7	▲ 13.8
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	65	63	57	56	52	51	43	▲ 2.8	▲ 9.8	▲ 2.7	▲ 7.0	▲ 1.9	▲ 15.4
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	65	65	56	52	43	43	35	0.8	▲ 14.1	▲ 7.7	▲ 16.4	▲ 0.8	▲ 18.9
62 化学療法剤	181	187	180	186	227	580	391	3.1	▲ 3.6	3.2	22.2	155.1	▲ 32.5
624 合成抗菌剤	52	57	57	55	52	49	41	9.5	0.0	▲ 2.3	▲ 5.6	▲ 5.7	▲ 17.6
625 抗ウイルス剤	91	94	92	99	148	505	328	3.6	▲ 2.5	8.0	48.4	242.5	▲ 35.1

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

7. 薬効分類別の状況(3)(内服薬 処方せん1枚当たり薬剤種類数)

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤種類数を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が0.60と最も多く、次いで消化器官用薬が0.46となっている。伸び率は、漢方製剤が+3.0%で最も高く、その他の代謝性医薬品が▲4.8%で最も低い。

表7 内服薬 薬効分類別処方せん1枚当たり薬剤種類数

	実数							対前年度比(%)					
	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
内服薬 総数	2.90	2.90	2.90	2.90	2.88	2.86	2.83	0.0	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 0.5	▲ 0.8	▲ 0.9
11 中枢神経系用薬	0.45	0.46	0.46	0.47	0.46	0.46	0.45	1.9	▲ 0.1	1.5	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 0.7
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	0.14	0.14	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12	▲ 0.5	▲ 1.8	0.1	▲ 3.8	▲ 3.3	▲ 2.4
114 解熱鎮痛消炎剤	0.10	0.10	0.10	0.10	0.11	0.11	0.10	1.1	0.5	1.0	0.5	▲ 0.0	▲ 1.0
116 抗パーキンソン剤	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	▲ 1.0	▲ 2.0	0.5	▲ 3.2	▲ 3.0	▲ 2.0
117 精神神経用剤	0.13	0.13	0.12	0.13	0.12	0.12	0.12	▲ 0.2	▲ 1.8	0.7	▲ 1.9	▲ 1.7	▲ 1.7
119 その他中枢神経系用薬	0.02	0.02	0.03	0.04	0.04	0.04	0.05	54.5	22.6	17.0	12.3	9.8	8.7
21 循環器官用薬	0.62	0.62	0.62	0.62	0.61	0.61	0.60	▲ 0.1	▲ 0.3	1.2	▲ 1.4	▲ 1.5	▲ 0.3
212 不整脈用剤	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	1.8	1.2	3.7	1.8	1.4	2.6
214 血圧降下剤	0.21	0.22	0.22	0.22	0.21	0.21	0.21	1.5	0.1	0.8	▲ 2.5	▲ 2.3	▲ 1.1
217 血管拡張剤	0.16	0.16	0.15	0.15	0.15	0.14	0.14	▲ 4.5	▲ 2.5	▲ 0.7	▲ 2.4	▲ 2.3	▲ 0.6
218 高脂血症用剤	0.12	0.12	0.13	0.13	0.14	0.14	0.14	2.6	2.7	4.5	1.5	1.2	1.6
22 呼吸器官用薬	0.27	0.27	0.27	0.26	0.26	0.26	0.27	0.1	▲ 1.3	▲ 3.0	▲ 0.3	1.5	1.2
23 消化器官用薬	0.49	0.48	0.49	0.48	0.48	0.47	0.46	▲ 0.8	0.8	▲ 0.7	▲ 1.7	▲ 1.8	▲ 2.0
232 消化性潰瘍用剤	0.25	0.25	0.25	0.25	0.24	0.24	0.23	0.0	▲ 0.4	0.2	▲ 2.0	▲ 2.0	▲ 2.9
239 その他の消化器官用薬	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	▲ 1.3	4.3	▲ 2.5	▲ 2.6	▲ 2.4	▲ 1.3
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	1.7	2.4	1.9	2.2	1.5	0.9
31 ビタミン剤	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.1	▲ 5.5	0.6	▲ 0.6	▲ 0.9	▲ 0.9
32 滋養強壮薬	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	▲ 1.2	▲ 1.7	0.9	1.6	1.0	2.3
325 蛋白アミノ酸製剤	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	▲ 3.1	3.8	3.7	1.1	1.2	2.9
33 血液・体液用薬	0.13	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	3.5	0.5	1.7	▲ 0.1	▲ 0.5	1.2
39 その他の代謝性医薬品	0.22	0.21	0.22	0.23	0.23	0.23	0.22	▲ 3.2	1.5	3.6	2.2	▲ 0.6	▲ 4.8
396 糖尿病用剤	0.09	0.10	0.10	0.11	0.11	0.12	0.12	3.4	4.9	7.1	5.5	1.5	0.8
399 他に分類されない代謝性医薬品	0.05	0.05	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05	2.9	0.9	0.9	▲ 1.8	▲ 1.4	▲ 1.1
42 腫瘍用薬	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	▲ 3.1	▲ 2.0	1.2	1.3	1.4	0.9
422 代謝拮抗剤	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	▲ 12.2	▲ 6.1	▲ 2.2	▲ 4.5	▲ 4.1	▲ 3.9
429 その他の腫瘍用薬	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.6	0.4	3.1	4.6	4.4	3.2
44 アレルギー用薬	0.21	0.21	0.21	0.20	0.20	0.20	0.20	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 3.5	1.1	▲ 1.1	▲ 0.1
52 漢方製剤	0.06	0.07	0.07	0.07	0.08	0.08	0.08	3.6	7.4	3.5	3.6	3.1	3.0
61 抗生物質製剤	0.13	0.13	0.12	0.12	0.11	0.11	0.11	▲ 2.2	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 2.0	▲ 0.8	▲ 4.3
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.06	▲ 4.3	▲ 2.9	▲ 2.0	▲ 0.8	▲ 1.2	▲ 5.7
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	▲ 0.1	▲ 6.3	▲ 7.3	▲ 4.3	0.9	▲ 3.3
62 化学療法剤	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	4.6	1.1	▲ 2.2	0.2	1.6	▲ 3.1
624 合成抗菌剤	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	6.2	6.4	▲ 3.8	▲ 1.3	3.0	▲ 2.5
625 抗ウイルス剤	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	7.1	▲ 11.8	0.1	8.2	3.3	▲ 7.0

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

8. 薬効分類別の状況(4)(内服薬1種類当たり投薬日数)

内服薬の1種類当たり投薬日数を薬効大分類別にみると、最も長いのは腫瘍用薬の40.6日であり、最も短いのは抗生物質製剤の6.5日である。伸び率は、その他の代謝性医薬品が+5.7%で最も高く、血液・体液用薬が▲0.5%で最も低い。

表8 内服薬薬効分類別1種類当たり投薬日数

	実数(日)							対前年度比(%)					
	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
内服薬 総数	19.9	20.5	21.1	21.8	22.3	22.8	23.1	3.0	3.1	3.5	2.3	1.9	1.5
11 中枢神経系用薬	19.1	19.6	20.3	20.8	21.4	21.7	21.9	2.3	3.4	2.7	2.6	1.8	0.8
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	20.9	21.5	22.1	22.5	23.0	23.4	23.6	2.9	2.5	2.0	2.2	1.8	1.1
114 解熱鎮痛消炎剤	13.5	13.8	14.3	14.8	15.3	15.6	15.9	2.1	3.5	4.1	3.3	2.0	1.4
116 抗パーキンソン剤	24.4	24.9	25.4	25.7	26.5	27.2	27.5	1.8	1.9	1.4	3.1	2.4	1.1
117 精神神経用剤	21.7	22.3	22.9	23.3	23.8	24.2	24.1	2.7	2.4	1.9	2.0	1.7	▲ 0.4
119 その他中枢神経系用薬	22.2	21.0	23.0	23.8	24.5	24.7	25.0	▲ 5.4	9.9	3.4	2.9	1.1	1.0
21 循環器官用薬	27.9	28.6	29.4	30.1	30.8	31.4	31.8	2.5	3.0	2.4	2.2	2.2	1.2
212 不整脈用剤	28.6	29.1	30.1	30.8	31.5	32.2	32.6	1.8	3.2	2.4	2.2	2.1	1.2
214 血圧降下剤	28.6	29.4	30.3	31.1	31.7	32.5	32.9	2.8	3.1	2.6	2.2	2.2	1.2
217 血管拡張剤	28.1	28.7	29.5	30.2	30.9	31.5	31.9	2.3	2.7	2.4	2.1	2.1	1.1
218 高脂血症用剤	29.4	30.3	31.2	31.9	32.6	33.4	33.8	2.9	3.1	2.2	2.2	2.3	1.2
22 呼吸器官用薬	7.8	7.9	8.0	8.2	8.3	8.3	8.3	0.7	1.7	2.1	1.3	0.9	▲ 0.1
23 消化器官用薬	20.0	20.7	21.1	21.9	22.5	22.9	23.2	3.5	1.5	4.0	2.6	1.8	1.3
232 消化性潰瘍用剤	21.7	22.3	22.9	23.6	24.2	24.6	25.0	2.8	2.6	3.2	2.5	1.6	1.7
239 その他の消化器官用薬	18.6	19.5	19.2	20.3	21.0	21.5	21.5	4.6	▲ 1.3	5.6	3.5	2.1	0.3
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	28.7	29.4	30.1	31.1	31.7	32.5	33.0	2.6	2.3	3.3	1.8	2.6	1.5
31 ビタミン剤	23.6	24.0	24.9	25.7	26.4	27.0	27.4	1.8	3.8	3.0	2.6	2.5	1.6
32 滋養強壮薬	23.5	23.9	24.4	24.8	25.4	25.9	26.1	2.1	1.7	1.9	2.5	2.1	0.6
325 蛋白アミノ酸製剤	19.5	19.9	20.0	20.2	20.5	20.7	20.4	2.1	0.9	0.9	1.4	0.7	▲ 1.2
33 血液・体液用薬	25.1	25.2	25.8	26.4	26.7	27.0	26.9	0.5	2.5	2.2	1.2	1.0	▲ 0.5
39 その他の代謝性医薬品	21.9	23.8	24.8	25.7	26.3	27.3	28.9	8.7	4.4	3.6	2.3	4.0	5.7
396 糖尿病用剤	28.3	30.1	31.1	31.8	31.9	32.8	33.3	6.4	3.4	2.2	0.4	2.8	1.4
399 他に分類されない代謝性医薬品	14.7	14.7	14.6	14.7	14.9	15.3	15.5	▲ 0.3	▲ 0.8	0.5	1.9	2.5	1.5
42 腫瘍用薬	34.4	36.4	37.5	38.5	38.8	39.5	40.6	5.7	3.0	2.6	0.8	2.0	2.7
422 代謝拮抗剤	19.4	20.0	20.1	20.0	19.9	20.1	20.2	3.3	0.2	▲ 0.3	▲ 0.2	0.7	0.7
429 その他の腫瘍用薬	44.5	45.9	47.0	47.9	47.6	47.8	48.7	3.1	2.4	2.1	▲ 0.8	0.6	1.7
44 アレルギー用薬	14.0	14.4	15.1	15.6	16.2	16.7	17.1	2.8	4.9	3.2	3.7	2.9	2.3
52 漢方製剤	18.8	19.1	19.7	20.2	20.5	20.8	20.8	1.8	3.0	2.7	1.5	1.1	0.3
61 抗生物質製剤	5.8	5.9	6.1	6.2	6.3	6.4	6.5	1.7	2.5	2.9	1.6	1.1	0.6
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	4.5	4.5	4.6	4.6	4.7	4.8	4.8	1.3	1.2	1.4	1.0	1.9	0.1
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	7.1	7.2	7.5	7.8	8.0	8.0	8.0	0.8	4.0	4.7	2.6	0.2	▲ 0.0
62 化学療法剤	9.5	9.4	9.5	9.9	10.1	10.2	10.3	▲ 1.2	1.0	3.9	2.0	1.0	1.2
624 合成抗菌剤	5.2	5.2	5.2	5.3	5.3	5.4	5.4	0.2	▲ 0.4	1.4	0.8	0.6	▲ 0.1
625 抗ウイルス剤	9.0	9.1	10.1	10.6	11.0	12.0	12.1	0.3	11.5	5.2	4.0	8.5	1.2

注)表示していない項目(薬効)がある。

9. 薬効分類別の状況(5)(内服薬1種類1日当たり薬剤料)

内服薬の1種類1日当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、最も高いのは腫瘍用薬の1,481円であり、最も低いのは呼吸器官用薬の25円であった。

伸び率は、腫瘍用薬が▲1.3%で最も高く、化学療法剤が▲31.2%で最も低い。

表9 内服薬薬効分類別1種類1日当たり薬剤料

	実数(円)							対前年度比(%)					
	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
内服薬 総数	86	89	85	87	86	93	85	3.9	▲ 4.7	3.2	▲ 1.9	8.6	▲ 9.1
11 中枢神経系用薬	79	88	88	92	94	97	93	10.8	▲ 0.4	5.3	1.6	4.0	▲ 4.3
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	30	30	28	28	25	25	23	0.7	▲ 6.2	▲ 1.5	▲ 10.0	▲ 0.5	▲ 8.5
114 解熱鎮痛消炎剤	64	68	67	71	72	73	73	6.3	▲ 2.0	5.1	2.2	1.8	▲ 0.8
116 抗パーキンソン剤	151	159	161	169	178	187	189	5.3	0.9	4.9	5.4	5.5	1.1
117 精神神経用剤	90	97	99	103	105	109	107	8.5	1.2	4.1	2.0	3.9	▲ 2.1
119 その他中枢神経系用薬	449	415	325	311	283	273	233	▲ 7.5	▲ 21.8	▲ 4.1	▲ 9.1	▲ 3.5	▲ 14.7
21 循環器官用薬	82	83	76	77	71	71	63	2.0	▲ 8.4	0.9	▲ 7.5	▲ 0.9	▲ 11.2
212 不整脈用剤	98	96	83	79	69	64	53	▲ 2.6	▲ 13.1	▲ 5.0	▲ 12.8	▲ 6.7	▲ 17.1
214 血圧降下剤	107	109	100	101	93	90	78	1.6	▲ 7.8	0.9	▲ 7.7	▲ 3.6	▲ 12.9
217 血管拡張剤	52	51	44	43	36	35	29	▲ 1.8	▲ 13.9	▲ 2.7	▲ 14.4	▲ 3.6	▲ 17.7
218 高脂血症用剤	95	95	84	83	76	76	68	▲ 0.1	▲ 11.7	▲ 0.4	▲ 9.3	0.4	▲ 10.4
22 呼吸器官用薬	33	33	30	30	27	27	25	0.4	▲ 8.7	▲ 1.0	▲ 8.4	▲ 1.2	▲ 8.8
23 消化器官用薬	50	52	47	49	46	47	44	2.6	▲ 8.6	3.7	▲ 5.6	2.5	▲ 6.0
232 消化性潰瘍用剤	66	68	61	63	58	59	55	2.3	▲ 10.7	3.8	▲ 8.1	2.8	▲ 7.8
239 その他の消化器官用薬	87	92	89	90	88	87	81	5.2	▲ 3.3	1.4	▲ 2.7	▲ 0.4	▲ 6.8
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	140	141	133	134	132	131	123	0.5	▲ 5.7	0.6	▲ 1.5	▲ 0.5	▲ 6.0
31 ビタミン剤	40	40	40	42	42	43	42	▲ 0.5	0.0	5.1	0.4	2.6	▲ 2.1
32 滋養強壮薬	112	110	105	105	98	96	90	▲ 1.5	▲ 4.7	▲ 0.2	▲ 6.0	▲ 2.8	▲ 5.6
325 蛋白アミノ酸製剤	580	581	529	518	487	475	451	0.2	▲ 8.8	▲ 2.2	▲ 6.0	▲ 2.4	▲ 5.1
33 血液・体液用薬	91	97	97	104	109	113	102	6.6	▲ 0.7	7.8	4.4	4.1	▲ 9.9
39 その他の代謝性医薬品	110	118	117	123	120	124	122	7.1	▲ 0.8	5.1	▲ 2.2	3.4	▲ 2.0
396 糖尿病用剤	80	90	91	99	96	101	99	13.0	1.5	8.2	▲ 2.5	4.5	▲ 2.1
399 他に分類されない代謝性医薬品	313	331	336	358	362	377	370	5.6	1.5	6.7	1.0	4.2	▲ 1.9
42 腫瘍用薬	1,258	1,274	1,259	1,295	1,370	1,501	1,481	1.2	▲ 1.2	2.8	5.8	9.5	▲ 1.3
422 代謝拮抗剤	1,688	1,741	1,753	1,779	1,656	1,660	1,569	3.2	0.7	1.5	▲ 6.9	0.2	▲ 5.5
429 その他の腫瘍用薬	1,136	1,156	1,143	1,187	1,305	1,459	1,451	1.8	▲ 1.1	3.9	9.9	11.8	▲ 0.6
44 アレルギー用薬	120	123	113	112	103	104	89	2.5	▲ 8.5	▲ 0.6	▲ 7.7	0.9	▲ 14.7
52 漢方製剤	90	89	86	85	84	84	81	▲ 1.1	▲ 4.1	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 0.5	▲ 3.3
61 抗生物質製剤	187	187	169	169	154	149	134	0.2	▲ 9.4	▲ 0.4	▲ 8.8	▲ 3.0	▲ 10.4
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	198	199	182	179	166	162	145	0.4	▲ 8.2	▲ 2.0	▲ 7.2	▲ 2.6	▲ 10.4
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	178	178	157	149	127	125	105	0.1	▲ 11.9	▲ 4.9	▲ 14.9	▲ 1.8	▲ 16.1
62 化学療法剤	511	510	482	489	584	1,451	998	▲ 0.2	▲ 5.6	1.5	19.4	148.5	▲ 31.2
624 合成抗菌剤	445	458	433	433	411	375	317	3.0	▲ 5.6	0.2	▲ 5.1	▲ 8.9	▲ 15.4
625 抗ウイルス剤	1,280	1,234	1,223	1,254	1,653	5,052	3,482	▲ 3.6	▲ 0.9	2.5	31.8	205.5	▲ 31.1

注)表示していない項目(薬効)がある。

10-1. 薬効分類別の状況(6)(内服薬 後発医薬品処方せん1枚当たり薬剤料)

後発医薬品の内服薬について、処方せん1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が258円と最も高く、次いで消化器官用薬が156円となっている。伸び率は、呼吸器官用薬が+10.5%で最も高く、ビタミン剤が▲9.7%で最も低い。

表10-1 内服薬 薬効分類別処方せん1枚当たり後発医薬品薬剤料

	実数(円)							対前年度比(%)					
	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
内服薬 総数	414	477	564	679	794	924	927	15.2	18.0	20.6	16.8	16.4	0.4
11 中枢神経系用薬	23	30	54	74	88	101	107	26.7	83.5	36.5	18.9	14.1	6.2
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	5	6	9	13	15	17	17	11.1	54.9	38.5	21.0	10.8	2.7
114 解熱鎮痛消炎剤	6	7	8	9	12	13	14	12.0	15.5	14.3	25.9	8.5	11.2
116 抗パーキンソン剤	2	2	2	3	3	3	4	6.1	4.8	19.0	21.5	11.3	20.5
117 精神神経用剤	7	8	13	20	22	26	33	20.6	59.5	49.5	12.3	15.4	28.2
119 その他中枢神経系用薬	0	3	19	26	31	37	33	1292.9	441.5	42.3	19.3	17.7	▲ 11.6
21 循環器官用薬	105	120	147	177	219	265	258	14.1	22.1	20.6	23.9	20.9	▲ 2.6
212 不整脈用剤	5	7	8	9	11	13	14	22.7	14.5	19.2	18.8	16.0	6.4
214 血圧降下剤	13	15	20	27	53	81	84	12.3	33.7	37.4	95.7	53.0	3.8
217 血管拡張剤	50	56	60	70	73	79	72	13.9	7.1	15.2	4.2	9.1	▲ 8.5
218 高脂血症用剤	23	28	45	56	67	74	68	19.8	60.2	24.8	18.4	11.9	▲ 9.2
22 呼吸器官用薬	9	10	12	13	17	19	22	10.5	20.7	10.1	32.8	12.4	10.5
23 消化器官用薬	76	95	111	130	146	160	156	25.7	17.3	16.8	12.4	9.0	▲ 2.4
232 消化性潰瘍用剤	49	65	79	92	102	112	104	34.5	20.0	16.8	11.4	9.3	▲ 6.9
239 その他の消化器官用薬	2	2	3	6	8	11	13	18.7	50.2	106.8	45.7	28.4	25.0
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	9	10	11	12	12	16	16	12.1	9.7	11.4	1.8	30.7	0.2
31 ビタミン剤	46	46	41	40	38	37	33	0.6	▲ 11.4	▲ 1.2	▲ 5.5	▲ 2.8	▲ 9.7
32 滋養強壮薬	2	3	3	3	3	4	4	11.4	6.5	9.5	16.2	13.0	9.3
325 蛋白アミノ酸製剤	1	1	1	2	2	2	2	12.7	0.2	9.7	4.7	11.4	0.5
33 血液・体液用薬	34	39	43	51	60	80	88	13.5	11.4	17.0	18.5	32.4	10.4
39 その他の代謝性医薬品	42	49	55	65	73	85	80	14.8	12.0	19.1	12.3	15.7	▲ 5.4
396 糖尿病用剤	20	23	26	28	28	33	26	19.9	11.0	8.3	▲ 1.7	18.3	▲ 21.4
399 他に分類されない代謝性医薬品	11	13	16	24	31	38	42	20.7	24.3	48.0	29.7	22.1	9.8
42 腫瘍用薬	15	18	20	27	28	33	31	23.0	10.2	33.9	3.8	19.5	▲ 5.3
422 代謝拮抗剤	0	0	0	0	1	1	1	▲ 26.6	▲ 24.4	7586.0	47.7	▲ 5.2	0.8
429 その他の腫瘍用薬	15	18	20	26	27	32	31	23.1	10.3	32.0	3.1	20.7	▲ 5.2
44 アレルギー用薬	24	27	34	50	61	69	75	13.7	24.7	48.6	21.3	12.4	10.0
52 漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
61 抗生物質製剤	11	13	15	17	23	26	26	14.5	20.0	15.6	30.4	13.5	0.9
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	3	4	5	6	9	10	11	16.2	38.7	18.6	41.3	14.7	2.5
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	7	8	9	10	13	14	14	13.4	12.6	14.4	25.8	13.0	▲ 2.9
62 化学療法剤	13	14	13	14	17	23	21	4.8	▲ 9.2	8.9	25.7	32.9	▲ 8.9
624 合成抗菌剤	4	4	4	3	4	10	9	11.2	▲ 15.2	▲ 5.1	26.4	130.3	▲ 11.7
625 抗ウイルス剤	2	2	1	2	5	6	6	▲ 7.3	▲ 24.4	60.7	149.6	13.1	▲ 2.9

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

10-2. 薬効分類別の状況(7)(内服薬後発医薬品割合(薬剤料ベース))

内服薬の薬剤料ベースでみた後発医薬品割合を薬効大分類別にみると、呼吸器官用薬の39.7%が最も高く、次いでビタミン剤の29.7%となっている。対前年度差は、呼吸器官用薬が+6.6%で最も高く、ビタミン剤が▲2.7%で最も低い。

表10-2 内服薬後発医薬品割合(薬剤料ベース)

	実数(%)							対前年度差(%)					
	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度
内服薬 総数	8.4	9.0	10.9	12.3	14.4	15.2	16.7	0.6	1.8	1.4	2.1	0.9	1.5
11 中枢神経系用薬	3.4	3.7	6.7	8.3	9.6	10.4	11.5	0.3	2.9	1.6	1.3	0.8	1.1
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	6.2	6.7	11.0	15.2	20.8	23.6	26.8	0.5	4.3	4.2	5.6	2.7	3.2
114 解熱鎮痛消炎剤	7.2	7.4	8.3	8.6	10.2	10.7	12.0	0.1	1.0	0.3	1.6	0.5	1.3
116 抗パーキンソン剤	2.9	2.9	3.0	3.4	3.9	4.1	5.0	▲ 0.0	0.1	0.3	0.5	0.2	0.8
117 精神神経用剤	2.8	3.0	4.7	6.6	7.3	8.1	10.8	0.2	1.7	1.9	0.7	0.8	2.7
119 その他中枢神経系用薬	0.2	1.6	8.2	10.0	11.4	12.5	11.8	1.4	6.6	1.9	1.4	1.1	▲ 0.7
21 循環器官用薬	7.5	8.2	10.6	12.2	16.3	19.7	21.4	0.7	2.4	1.6	4.0	3.4	1.7
212 不整脈用剤	7.1	8.7	10.9	12.9	16.9	20.4	25.2	1.5	2.3	2.0	4.0	3.4	4.8
214 血圧降下剤	2.0	2.1	3.0	3.9	8.4	13.3	15.9	0.1	0.9	0.9	4.4	5.0	2.5
217 血管拡張剤	21.0	24.9	30.9	36.1	44.0	49.9	55.2	3.9	6.0	5.1	8.0	5.9	5.3
218 高脂血症用剤	6.9	7.8	13.4	15.8	19.8	21.3	21.0	0.9	5.6	2.3	4.1	1.5	▲ 0.3
22 呼吸器官用薬	12.8	14.0	18.5	20.7	29.8	33.1	39.7	1.2	4.5	2.3	9.0	3.3	6.6
23 消化器官用薬	15.4	18.4	23.0	25.1	29.6	31.5	32.9	3.0	4.6	2.1	4.5	1.9	1.4
232 消化性潰瘍用剤	13.5	17.3	22.7	24.8	29.9	31.9	32.6	3.8	5.5	2.0	5.1	2.0	0.7
239 その他の消化器官用薬	2.4	2.6	3.9	7.7	11.4	14.8	20.0	0.2	1.3	3.8	3.7	3.3	5.2
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	6.0	6.4	7.1	7.5	7.5	9.4	9.8	0.4	0.7	0.4	▲ 0.0	1.9	0.4
31 ビタミン剤	46.5	46.2	41.6	37.7	34.8	32.4	29.7	▲ 0.4	▲ 4.5	▲ 3.9	▲ 3.0	▲ 2.3	▲ 2.7
32 滋養強壮薬	3.5	3.9	4.4	4.7	5.5	6.2	7.0	0.4	0.5	0.3	0.9	0.7	0.8
325 蛋白アミノ酸製剤	2.3	2.6	2.7	2.9	3.2	3.5	3.7	0.3	0.1	0.2	0.3	0.4	0.2
33 血液・体液用薬	11.1	11.4	12.4	13.0	14.6	18.4	22.4	0.3	1.0	0.5	1.6	3.9	4.0
39 その他の代謝性医薬品	8.0	8.1	8.7	9.1	10.1	10.9	10.4	0.2	0.5	0.5	0.9	0.8	▲ 0.5
396 糖尿病用剤	9.3	9.0	9.1	8.3	7.9	8.6	6.7	▲ 0.3	0.1	▲ 0.8	▲ 0.4	0.7	▲ 1.8
399 他に分類されない代謝性医薬品	4.4	4.9	6.1	8.3	10.6	12.3	13.7	0.5	1.1	2.2	2.3	1.7	1.4
42 腫瘍用薬	5.8	6.9	7.6	9.5	9.1	9.6	8.9	1.1	0.7	1.9	▲ 0.4	0.5	▲ 0.7
422 代謝拮抗剤	0.0	0.0	0.0	0.8	1.3	1.2	1.4	▲ 0.0	▲ 0.0	0.7	0.5	▲ 0.0	0.1
429 その他の腫瘍用薬	8.2	9.4	10.2	12.3	11.1	11.4	10.3	1.2	0.8	2.1	▲ 1.2	0.3	▲ 1.0
44 アレルギー用薬	6.7	7.3	9.5	14.3	17.9	19.6	24.7	0.6	2.2	4.8	3.6	1.7	5.1
52 漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
61 抗生物質製剤	7.8	9.0	12.1	14.2	20.4	23.8	27.9	1.2	3.1	2.1	6.2	3.4	4.1
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	5.1	6.1	9.4	11.5	17.5	20.5	24.8	1.0	3.3	2.1	6.0	3.0	4.3
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	10.5	11.9	15.6	19.3	29.0	33.0	39.5	1.3	3.7	3.7	9.7	4.0	6.5
62 化学療法剤	7.3	7.5	7.0	7.4	7.6	4.0	5.4	0.1	▲ 0.4	0.4	0.2	▲ 3.7	1.4
624 合成抗菌剤	7.2	7.3	6.2	6.0	8.1	19.7	21.1	0.1	▲ 1.1	▲ 0.2	2.0	11.6	1.4
625 抗ウイルス剤	2.1	1.9	1.5	2.2	3.6	1.2	1.8	▲ 0.2	▲ 0.4	0.7	1.5	▲ 2.4	0.6

注)表示していない項目(薬効)がある。

11. 都道府県別の状況(1)(調剤医療費の内訳)

調剤医療費の内訳を都道府県別にみると、処方せん1枚当たり調剤医療費が最も高い京都府では、技術料の割合が21.6%、薬剤料の割合が78.1%となっていた。一方、最も低い佐賀県では技術料の割合が28.5%、薬剤料の割合が71.4%となっていた。

薬剤料全体の伸び率が▲6.7%(最高:沖縄県▲3.5%、最低:佐賀県▲11.5%)であるのに対し、後発医薬品の伸び率は+1.6%(最高:徳島県+5.3%、最低:山形県▲2.3%)であった。

表11-1 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳

平成28年度

	総 額 (単位:億円)								処方せん1枚当たり (単位:円)				
	調剤医療費								調剤医療費				
		技術料	構成割合 (%)	薬剤料	後発医薬品	構成割合 (%)	特定保険医療材料料	構成割合 (%)		技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険医療材料料
全 国	74,395	18,490	24.9	55,778	8,636	75.0	128	0.2	9,015	2,240	6,759	1,046	15
北海道	3,745	831	22.2	2,908	487	77.7	6	0.2	10,621	2,357	8,248	1,383	16
青 森	953	232	24.4	718	119	75.4	2	0.2	9,325	2,273	7,031	1,168	21
岩 手	829	196	23.7	632	119	76.2	1	0.2	9,755	2,308	7,431	1,401	16
宮 城	1,445	362	25.1	1,080	179	74.8	2	0.2	8,851	2,220	6,616	1,096	15
秋 田	820	186	22.6	633	103	77.1	2	0.2	10,351	2,343	7,985	1,306	22
山 形	703	179	25.4	523	92	74.4	2	0.2	8,995	2,286	6,688	1,174	21
福 島	1,221	291	23.8	929	148	76.0	2	0.1	9,745	2,322	7,410	1,179	12
茨 城	1,728	389	22.5	1,336	202	77.3	3	0.2	10,067	2,267	7,784	1,175	16
栃 木	1,010	253	25.0	755	121	74.8	1	0.1	8,690	2,175	6,502	1,042	13
群 馬	982	235	23.9	745	120	75.9	2	0.2	9,353	2,237	7,100	1,146	16
埼 玉	3,795	948	25.0	2,840	457	74.9	6	0.2	8,774	2,193	6,568	1,057	14
千 葉	3,411	816	23.9	2,589	402	75.9	6	0.2	9,172	2,195	6,959	1,081	17
東 京	8,672	2,148	24.8	6,509	902	75.1	14	0.2	8,706	2,157	6,535	905	14
神奈川	5,404	1,358	25.1	4,038	598	74.7	8	0.1	8,617	2,166	6,439	953	13
新 潟	1,367	350	25.6	1,014	178	74.2	2	0.2	8,858	2,270	6,571	1,152	16
富 山	538	125	23.2	412	66	76.6	1	0.2	10,021	2,328	7,672	1,236	21
石 川	636	143	22.5	492	74	77.3	1	0.2	10,739	2,414	8,304	1,254	20
福 井	353	79	22.4	273	44	77.3	1	0.3	10,521	2,355	8,130	1,311	35
山 梨	517	119	23.0	397	57	76.8	1	0.2	9,666	2,222	7,426	1,057	18
長 野	1,241	295	23.7	944	163	76.1	2	0.2	10,101	2,397	7,685	1,328	18
岐 阜	1,105	286	25.9	817	129	73.9	2	0.2	8,617	2,231	6,372	1,009	14
静 岡	2,091	539	25.8	1,549	252	74.1	4	0.2	8,653	2,230	6,408	1,042	15
愛 知	3,730	958	25.7	2,766	422	74.2	6	0.2	8,609	2,212	6,384	975	13
三 重	928	240	25.8	687	112	74.0	2	0.2	8,635	2,230	6,390	1,043	14
滋 賀	741	177	23.9	561	86	75.7	3	0.4	9,515	2,272	7,207	1,109	35
京 都	1,387	299	21.6	1,083	142	78.1	4	0.3	10,795	2,330	8,434	1,107	31
大 阪	5,114	1,260	24.6	3,845	543	75.2	9	0.2	9,308	2,293	6,999	989	17
兵 庫	3,320	842	25.4	2,473	362	74.5	5	0.1	8,860	2,247	6,600	967	13
奈 良	618	167	27.1	450	75	72.8	1	0.1	8,513	2,304	6,200	1,038	9
和歌山	509	121	23.7	387	53	76.1	1	0.2	9,686	2,294	7,369	1,016	24
鳥 取	356	86	24.1	269	41	75.7	1	0.2	9,753	2,354	7,382	1,120	17
島 根	452	120	26.4	331	58	73.3	1	0.2	9,141	2,418	6,704	1,176	20
岡 山	983	261	26.6	720	118	73.3	2	0.2	8,540	2,268	6,256	1,022	16
広 島	1,814	470	25.9	1,341	195	73.9	3	0.2	8,685	2,250	6,420	935	15
山 口	934	245	26.3	688	113	73.6	1	0.1	8,682	2,281	6,390	1,047	11
徳 島	411	99	24.2	311	39	75.6	1	0.2	9,472	2,288	7,165	901	19
香 川	632	152	24.1	477	68	75.6	2	0.3	9,465	2,280	7,152	1,022	32
愛 媛	739	177	24.0	560	83	75.8	1	0.2	9,310	2,236	7,057	1,050	17
高 知	495	112	22.6	383	56	77.3	1	0.1	10,477	2,368	8,097	1,176	12
福 岡	3,076	848	27.6	2,223	340	72.3	4	0.1	7,917	2,183	5,723	875	11
佐 賀	567	162	28.5	404	63	71.4	1	0.1	7,835	2,236	5,591	873	9
長 崎	916	240	26.2	674	111	73.6	2	0.2	8,735	2,289	6,431	1,060	16
熊 本	1,019	274	26.9	743	127	72.9	2	0.2	8,263	2,226	6,023	1,033	14
大 分	754	188	24.9	566	90	75.0	1	0.1	9,283	2,310	6,964	1,111	8
宮 崎	684	182	26.7	501	90	73.2	1	0.1	8,329	2,222	6,096	1,092	11
鹿児島	951	269	28.2	681	136	71.6	1	0.1	8,149	2,302	5,835	1,161	12
沖 縄	700	180	25.6	518	98	74.0	2	0.3	8,777	2,250	6,496	1,233	30

表11-2 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳 (対前年度比)

	総 額								処方せん1枚当たり				
	調剤医療費								調剤医療費				
		技術料	構成割合	薬剤料	後発医薬品	構成割合	特定保険 医療材料 料	構成割合		技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険 医療材料 料
全 国	▲ 4.9	1.1	1.5	▲ 6.7	1.6	▲ 1.5	0.9	0.0	▲ 5.6	0.4	▲ 7.4	0.8	0.1
北海道	▲ 5.4	▲ 0.3	1.1	▲ 6.7	0.2	▲ 1.1	2.7	0.0	▲ 5.0	0.1	▲ 6.3	0.6	3.1
青 森	▲ 4.8	0.2	1.2	▲ 6.3	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 2.0	0.0	▲ 4.9	0.0	▲ 6.4	▲ 1.5	▲ 2.1
岩 手	▲ 5.7	▲ 0.8	1.2	▲ 7.1	▲ 0.6	▲ 1.2	▲ 0.8	0.0	▲ 5.2	▲ 0.3	▲ 6.7	▲ 0.1	▲ 0.4
宮 城	▲ 5.5	▲ 0.7	1.2	▲ 7.1	0.3	▲ 1.3	3.7	0.0	▲ 5.3	▲ 0.3	▲ 6.8	0.6	4.0
秋 田	▲ 6.8	0.4	1.6	▲ 8.8	3.4	▲ 1.6	0.7	0.0	▲ 7.0	0.2	▲ 8.9	3.3	0.6
山 形	▲ 5.5	▲ 0.5	1.3	▲ 7.1	▲ 2.3	▲ 1.3	▲ 4.7	0.0	▲ 5.7	▲ 0.7	▲ 7.3	▲ 2.4	▲ 4.9
福 島	▲ 6.1	▲ 0.5	1.3	▲ 7.7	2.4	▲ 1.3	▲ 5.8	0.0	▲ 5.4	0.2	▲ 7.1	3.2	▲ 5.1
茨 城	▲ 5.0	0.4	1.2	▲ 6.6	3.0	▲ 1.2	5.7	0.0	▲ 5.6	▲ 0.2	▲ 7.1	2.4	5.1
栃 木	▲ 5.0	0.4	1.4	▲ 6.8	3.1	▲ 1.4	7.7	0.0	▲ 6.4	▲ 1.0	▲ 8.1	1.6	6.2
群 馬	▲ 5.3	0.4	1.4	▲ 6.9	1.3	▲ 1.4	▲ 7.5	▲ 0.0	▲ 6.1	▲ 0.4	▲ 7.7	0.4	▲ 8.3
埼 玉	▲ 3.2	2.0	1.3	▲ 4.8	2.4	▲ 1.3	0.3	0.0	▲ 4.8	0.3	▲ 6.4	0.6	▲ 1.4
千 葉	▲ 3.5	1.4	1.2	▲ 5.0	1.9	▲ 1.2	3.7	0.0	▲ 5.1	▲ 0.3	▲ 6.5	0.2	2.0
東 京	▲ 3.9	1.2	1.3	▲ 5.5	0.7	▲ 1.3	1.2	0.0	▲ 4.5	0.6	▲ 6.1	0.1	0.6
神奈川	▲ 4.6	1.1	1.4	▲ 6.4	1.5	▲ 1.4	▲ 0.4	0.0	▲ 5.3	0.3	▲ 7.1	0.7	▲ 1.2
新 潟	▲ 6.0	▲ 0.8	1.4	▲ 7.8	0.9	▲ 1.4	4.5	0.0	▲ 5.9	▲ 0.6	▲ 7.6	1.1	4.7
富 山	▲ 5.4	0.7	1.4	▲ 7.2	▲ 0.0	▲ 1.4	2.8	0.0	▲ 6.5	▲ 0.5	▲ 8.2	▲ 1.2	1.6
石 川	▲ 5.2	2.0	1.6	▲ 7.1	▲ 0.1	▲ 1.6	1.5	0.0	▲ 7.7	▲ 0.6	▲ 9.6	▲ 2.8	▲ 1.2
福 井	▲ 4.8	2.5	1.6	▲ 6.7	0.1	▲ 1.6	6.4	0.0	▲ 7.5	▲ 0.5	▲ 9.4	▲ 2.7	3.3
山 梨	▲ 5.5	0.6	1.4	▲ 7.2	3.2	▲ 1.4	▲ 14.0	▲ 0.0	▲ 6.3	▲ 0.3	▲ 7.9	2.3	▲ 14.8
長 野	▲ 5.8	1.3	1.7	▲ 7.8	▲ 1.9	▲ 1.7	0.9	0.0	▲ 6.7	0.3	▲ 8.7	▲ 2.9	▲ 0.1
岐 阜	▲ 6.0	▲ 0.8	1.4	▲ 7.8	0.1	▲ 1.4	3.9	0.0	▲ 6.0	▲ 0.7	▲ 7.7	0.1	4.0
静 岡	▲ 4.7	1.1	1.5	▲ 6.5	2.3	▲ 1.5	3.5	0.0	▲ 5.4	0.4	▲ 7.2	1.5	2.8
愛 知	▲ 3.3	2.2	1.4	▲ 5.1	3.6	▲ 1.4	4.7	0.0	▲ 5.0	0.4	▲ 6.7	1.8	2.9
三 重	▲ 5.3	1.4	1.7	▲ 7.5	3.6	▲ 1.7	2.2	0.0	▲ 6.3	0.4	▲ 8.4	2.6	1.2
滋 賀	▲ 4.7	2.3	1.6	▲ 6.7	3.9	▲ 1.7	10.0	0.0	▲ 6.0	0.8	▲ 8.0	2.4	8.4
京 都	▲ 5.7	1.8	1.6	▲ 7.6	2.3	▲ 1.6	1.1	0.0	▲ 7.7	▲ 0.3	▲ 9.5	0.2	▲ 1.0
大 阪	▲ 4.2	2.5	1.6	▲ 6.2	2.2	▲ 1.6	▲ 6.8	▲ 0.0	▲ 5.1	1.5	▲ 7.1	1.2	▲ 7.8
兵 庫	▲ 4.2	0.9	1.3	▲ 5.9	1.2	▲ 1.3	▲ 0.9	0.0	▲ 4.5	0.6	▲ 6.1	0.9	▲ 1.1
奈 良	▲ 5.1	1.9	1.9	▲ 7.5	▲ 1.7	▲ 1.9	▲ 5.8	▲ 0.0	▲ 5.7	1.3	▲ 8.0	▲ 2.4	▲ 6.4
和歌山	▲ 7.9	3.9	2.7	▲ 11.1	5.2	▲ 2.7	6.2	0.0	▲ 9.9	1.6	▲ 13.0	2.8	3.8
鳥 取	▲ 6.1	0.6	1.6	▲ 8.0	3.9	▲ 1.6	▲ 10.6	▲ 0.0	▲ 6.2	0.5	▲ 8.1	3.8	▲ 10.7
島 根	▲ 5.6	1.6	1.9	▲ 7.9	0.2	▲ 1.9	▲ 4.7	0.0	▲ 6.8	0.3	▲ 9.1	▲ 1.1	▲ 5.9
岡 山	▲ 6.2	1.3	2.0	▲ 8.7	1.8	▲ 2.0	1.8	0.0	▲ 6.8	0.7	▲ 9.3	1.1	1.1
広 島	▲ 7.8	▲ 0.7	1.9	▲ 10.1	1.7	▲ 1.9	▲ 2.0	0.0	▲ 6.7	0.6	▲ 9.0	3.0	▲ 0.7
山 口	▲ 6.2	1.0	1.9	▲ 8.5	2.2	▲ 1.9	▲ 3.8	0.0	▲ 6.5	0.6	▲ 8.8	1.9	▲ 4.1
徳 島	▲ 5.2	2.2	1.7	▲ 7.3	5.3	▲ 1.8	3.1	0.0	▲ 6.4	0.9	▲ 8.5	4.0	1.8
香 川	▲ 6.9	1.6	2.0	▲ 9.4	4.4	▲ 2.1	16.9	0.1	▲ 7.6	0.8	▲ 10.1	3.5	15.9
愛 媛	▲ 5.7	1.9	1.8	▲ 7.8	4.4	▲ 1.8	▲ 0.4	0.0	▲ 6.8	0.7	▲ 9.0	3.1	▲ 1.6
高 知	▲ 4.5	2.6	1.6	▲ 6.4	3.0	▲ 1.6	1.2	0.0	▲ 6.6	0.3	▲ 8.5	0.7	▲ 1.1
福 岡	▲ 4.7	1.6	1.7	▲ 6.8	2.3	▲ 1.7	▲ 2.6	0.0	▲ 5.8	0.4	▲ 7.9	1.1	▲ 3.7
佐 賀	▲ 7.9	2.7	2.9	▲ 11.5	3.7	▲ 2.9	▲ 7.1	0.0	▲ 8.5	2.0	▲ 12.1	3.0	▲ 7.7
長 崎	▲ 5.4	0.8	1.6	▲ 7.5	1.1	▲ 1.6	4.0	0.0	▲ 5.1	1.2	▲ 7.1	1.5	4.4
熊 本	▲ 5.8	1.3	1.9	▲ 8.2	1.9	▲ 1.9	▲ 5.5	0.0	▲ 6.1	1.0	▲ 8.5	1.6	▲ 5.7
大 分	▲ 7.2	1.1	2.1	▲ 9.7	2.6	▲ 2.1	▲ 2.4	0.0	▲ 7.5	0.8	▲ 10.0	2.3	▲ 2.7
宮 崎	▲ 6.8	0.9	2.0	▲ 9.3	1.7	▲ 2.0	3.9	0.0	▲ 7.4	0.2	▲ 9.9	1.0	3.1
鹿児島	▲ 5.6	1.3	1.9	▲ 8.2	▲ 0.1	▲ 2.0	29.6	0.0	▲ 5.6	1.3	▲ 8.1	▲ 0.1	29.6
沖 縄	▲ 1.8	3.4	1.3	▲ 3.5	1.7	▲ 1.3	7.7	0.0	▲ 4.6	0.4	▲ 6.3	▲ 1.3	4.6

注) 構成割合は対前年度差を示している。

12. 都道府県別の状況(2)(内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解)

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料を都道府県別にみると、石川県が6,963円と最も高く、処方せん1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料の3要素に分解すると、3.08、25.8日、88円となっていた。一方、佐賀県が4,651円と最も低く、3要素に分解すると、2.89、18.8日、86円となっていた。

表12 都道府県別 内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

平成28年度

	実 額				対前年度比 (単位:%)			
	処方せん1枚当たり薬剤料 (円)				処方せん1枚当たり薬剤料			
		処方せん1枚当たり薬剤種類数	1種類当たり投薬日数(日)	1種類1日当たり薬剤料(円)		処方せん1枚当たり薬剤種類数	1種類当たり投薬日数	1種類1日当たり薬剤料
全 国	5,548	2.83	23.1	85	▲ 8.6	▲ 0.9	1.5	▲ 9.1
北海道	6,843	3.12	27.3	80	▲ 7.1	▲ 1.2	2.2	▲ 8.0
青 森	5,897	2.93	24.6	82	▲ 7.2	▲ 1.1	1.9	▲ 8.0
岩 手	6,239	2.89	27.6	78	▲ 7.5	▲ 0.8	1.7	▲ 8.3
宮 城	5,397	2.83	24.0	80	▲ 8.1	▲ 0.9	1.7	▲ 8.7
秋 田	6,673	3.07	27.5	79	▲ 9.7	▲ 1.2	1.0	▲ 9.4
山 形	5,581	2.78	24.7	81	▲ 8.0	▲ 0.2	0.9	▲ 8.6
福 島	6,218	3.01	25.2	82	▲ 7.9	▲ 0.9	1.7	▲ 8.7
茨 城	6,518	2.87	25.6	89	▲ 8.1	▲ 0.9	1.8	▲ 8.9
栃 木	5,435	2.84	22.8	84	▲ 9.2	▲ 1.2	1.2	▲ 9.2
群 馬	5,871	2.89	23.6	86	▲ 9.0	▲ 0.7	1.4	▲ 9.6
埼 玉	5,386	2.74	23.5	84	▲ 7.6	▲ 0.8	1.5	▲ 8.2
千 葉	5,717	2.70	24.7	86	▲ 7.6	▲ 0.8	1.7	▲ 8.4
東 京	5,298	2.71	22.3	88	▲ 7.2	▲ 1.2	1.5	▲ 7.5
神奈川	5,238	2.62	23.2	86	▲ 8.4	▲ 0.8	1.4	▲ 8.9
新 潟	5,403	2.67	26.0	78	▲ 8.5	▲ 0.9	0.7	▲ 8.4
富 山	6,388	2.84	26.5	85	▲ 9.2	▲ 0.5	0.8	▲ 9.5
石 川	6,963	3.08	25.8	88	▲10.6	▲ 1.0	▲ 1.3	▲ 8.5
福 井	6,860	3.04	25.9	87	▲10.0	▲ 0.8	▲ 0.1	▲ 9.3
山 梨	6,204	2.76	26.0	86	▲ 8.9	▲ 1.5	1.5	▲ 8.9
長 野	6,362	2.86	27.0	82	▲ 9.9	▲ 1.2	0.8	▲ 9.5
岐 阜	5,204	2.91	21.7	82	▲ 9.0	▲ 1.2	2.0	▲ 9.6
静 岡	5,211	2.71	23.5	82	▲ 8.4	▲ 0.9	1.8	▲ 9.2
愛 知	5,183	2.80	21.3	87	▲ 7.8	▲ 0.8	1.3	▲ 8.3
三 重	5,292	2.81	22.6	83	▲ 9.7	▲ 0.8	1.5	▲10.4
滋 賀	5,883	2.76	24.6	87	▲ 9.3	▲ 0.9	1.4	▲ 9.7
京 都	6,940	2.94	25.0	94	▲11.0	▲ 1.5	1.2	▲10.7
大 阪	5,701	2.97	21.6	89	▲ 8.1	▲ 1.1	1.8	▲ 8.7
兵 庫	5,336	2.75	22.2	88	▲ 7.3	▲ 1.1	1.9	▲ 8.0
奈 良	5,057	2.74	23.6	78	▲ 8.9	▲ 1.4	2.0	▲ 9.4
和歌山	6,064	2.93	23.9	87	▲15.1	▲ 0.6	1.5	▲15.9
鳥 取	6,258	2.92	23.3	92	▲ 8.9	▲ 0.6	1.1	▲ 9.4
島 根	5,637	3.06	23.1	80	▲10.7	▲ 1.2	0.6	▲10.2
岡 山	5,213	2.95	21.7	82	▲10.9	▲ 0.9	2.1	▲12.0
広 島	5,277	2.92	20.7	88	▲10.4	▲ 0.6	2.4	▲12.0
山 口	5,279	2.79	22.0	86	▲10.2	▲ 0.7	0.8	▲10.3
徳 島	5,996	3.03	21.9	91	▲ 9.9	▲ 1.0	1.3	▲10.1
香 川	5,860	2.84	22.5	92	▲12.1	▲ 1.5	2.2	▲12.7
愛 媛	5,811	2.75	23.5	90	▲10.3	▲ 1.4	1.7	▲10.5
高 知	6,838	3.10	25.5	87	▲ 9.4	▲ 0.8	0.1	▲ 8.8
福 岡	4,698	2.91	19.4	83	▲ 9.4	▲ 0.7	1.2	▲ 9.9
佐 賀	4,651	2.89	18.8	86	▲13.9	▲ 0.7	1.3	▲14.4
長 崎	5,239	3.04	21.9	79	▲ 8.7	▲ 0.7	1.4	▲ 9.3
熊 本	4,967	3.09	20.4	79	▲ 9.9	▲ 0.6	1.3	▲10.6
大 分	5,825	3.14	22.0	84	▲11.5	▲ 0.7	1.0	▲11.7
宮 崎	4,906	2.88	21.8	78	▲11.9	▲ 0.5	1.1	▲12.4
鹿児島	4,780	2.95	21.4	76	▲ 9.2	▲ 0.1	1.2	▲10.2
沖 縄	5,234	2.77	24.3	78	▲ 6.8	▲ 0.3	1.7	▲ 8.0

13. 都道府県別の状況(3)(後発医薬品割合)

平成28年度末における後発医薬品割合を都道府県別にみると、数量ベース(新指標)が最も高かったのは沖縄県の79.9%であった。また、薬剤料ベースが最も高かったのは鹿児島県の20.3%であった。一方、数量ベース(新指標)、薬剤料ベースが最も低かったのは徳島県であり、それぞれ59.1%、13.2%であった。

対前年差をみると、数量ベース(新指標)が最も高かったのは秋田県の+7.2%、薬剤料ベースが最も高かったのは鳥取県の+2.5%であった。一方、数量ベース(新指標)が最も低かったのは奈良県の+3.8%、薬剤料ベースが最も低かったのは長崎県の+0.6%であった。

平成29年3月

表13 都道府県別 後発医薬品割合

(単位: %)

	後発医薬品割合			後発医薬品 調剤率	対前年差			
	数量ベース (新指標)	数量ベース (旧指標)	薬剤料ベース		数量ベース (新指標)	数量ベース (旧指標)	薬剤料ベース	後発医薬品 調剤率
全 国	68.6	45.4	16.1	67.4	5.5	2.9	1.3	2.5
北海道	70.0	46.9	17.2	70.9	5.5	3.1	1.3	2.3
青 森	70.4	47.4	17.1	70.9	5.0	2.8	1.1	1.8
岩 手	75.1	49.6	19.3	72.6	6.1	3.3	0.8	2.2
宮 城	71.2	46.4	17.1	70.4	6.3	3.4	1.2	3.2
秋 田	68.9	45.7	16.8	69.3	7.2	4.2	1.3	3.7
山 形	73.0	48.9	17.9	71.1	4.4	2.1	1.0	1.9
福 島	67.9	45.4	16.4	70.9	6.9	4.0	1.4	3.9
茨 城	68.1	45.1	15.7	66.7	6.2	3.3	1.8	3.2
栃 木	68.4	45.5	16.8	69.1	6.2	3.3	1.8	3.4
群 馬	72.2	48.1	16.9	69.6	5.8	3.4	1.9	3.0
埼 玉	69.8	46.5	16.7	68.0	5.7	3.1	1.3	2.8
千 葉	69.2	45.8	16.2	67.0	5.2	2.5	1.4	2.3
東 京	64.1	41.0	14.5	61.3	5.0	2.4	1.1	2.3
神奈川	67.1	43.9	15.5	63.3	5.1	2.6	1.3	2.6
新 潟	70.7	46.9	18.0	70.4	6.4	3.3	0.9	3.0
富 山	72.8	48.3	16.8	71.1	6.6	3.5	1.3	2.7
石 川	71.3	46.5	15.8	69.4	6.0	2.9	1.1	2.4
福 井	73.2	48.8	16.7	71.3	5.9	3.3	0.7	2.5
山 梨	61.6	40.0	14.8	59.9	6.3	3.5	1.6	3.1
長 野	72.6	48.3	17.6	69.6	5.0	2.5	1.1	2.3
岐 阜	67.3	44.4	16.5	68.6	5.3	2.7	1.1	2.1
静 岡	70.3	46.8	16.9	68.7	5.5	2.8	1.2	2.3
愛 知	69.0	45.1	15.9	69.0	5.6	2.8	1.2	2.2
三 重	70.2	47.1	17.1	69.2	6.0	3.4	1.5	2.5
滋 賀	69.3	46.6	16.2	68.4	6.5	3.7	1.7	2.7
京 都	65.9	43.4	14.0	64.7	5.9	2.9	2.0	2.7
大 阪	65.5	43.6	14.7	65.3	5.3	2.8	1.0	2.3
兵 庫	68.0	45.2	15.2	66.1	5.3	2.6	1.4	2.2
奈 良	67.8	46.2	17.2	65.9	3.8	1.8	0.8	1.5
和歌山	65.0	42.7	14.4	64.5	5.3	2.9	1.2	2.8
鳥 取	72.6	48.2	16.0	69.3	6.8	3.7	2.5	3.2
島 根	73.4	49.7	18.0	71.7	6.0	3.1	1.5	2.3
岡 山	70.9	47.3	17.0	69.9	5.5	2.9	1.6	2.8
広 島	66.3	43.4	15.2	67.0	5.1	2.6	1.4	2.4
山 口	71.3	47.9	17.0	71.2	5.4	2.9	1.5	2.3
徳 島	59.1	39.3	13.2	61.8	5.9	3.4	1.7	3.2
香 川	66.5	44.1	14.6	66.6	5.6	3.0	1.1	2.0
愛 媛	69.3	46.7	15.3	68.4	6.3	3.5	2.0	2.7
高 知	63.5	42.2	15.2	65.2	6.2	3.4	1.4	3.0
福 岡	69.3	45.9	15.6	69.3	5.5	2.7	0.9	1.9
佐 賀	70.7	47.2	16.4	70.9	6.1	3.7	2.5	2.7
長 崎	69.9	46.6	16.8	70.3	6.0	3.1	0.6	2.8
熊 本	71.4	48.7	17.7	73.9	5.9	3.3	1.7	2.5
大 分	68.8	46.6	16.6	70.5	6.6	3.7	1.9	3.0
宮 崎	73.9	50.1	18.5	73.8	5.9	3.0	1.7	2.2
鹿児島	76.5	52.9	20.3	75.8	4.5	2.2	1.4	1.3
沖 縄	79.9	56.2	19.2	78.7	4.7	2.5	0.7	1.9

14. 処方せん発行元医療機関別分析

調剤医療費を処方せん発行元医療機関別にみると、病院の3兆766億円に比べ、診療所が4兆3,389億円と高く、中でも内科が2兆3,109億円と最も高かった。また、処方せん1枚当たり調剤医療費は、診療所の6.880円に比べ、病院が16,469円と高く、中でも大学病院が27,582円と最も高かった。また、処方せん1枚当たり調剤医療費は、歯科診療所が+0.6%と増加した一方、その他は減少した。

平成28年度末の後発医薬品割合をみると、数量ベース(新指標)が最も高かったのは医科では産婦人科の72.8%であり、最も低かったのは大学病院の59.6%であった。対前年度同期差でみると、伸び幅が最も大きかったのは医科では公的病院の+6.0%であり、最も小さかったのは眼科の+3.8%であった。

表14-1 調剤医療費の内訳（総額）

平成28年度

		総数	医科																		歯科		
			病院	診療所																			
				大学病院	公の病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他				
実数	調剤医療費(億円)	74,395	74,155	30,766	4,982	12,694	12,907	184	9,543	21,223	43,389	23,109	1,817	1,795	3,066	2,261	352	1,858	2,634	6,498	159	67	92
	処方せん枚数(受付回数)(万枚)	82,527	81,745	18,682	1,806	6,528	10,165	182	8,122	10,559	63,063	26,887	4,471	2,361	5,583	5,058	641	4,681	6,153	7,228	675	193	482
対前年度比(%)	調剤医療費(億円)	▲ 4.9	▲ 4.9	▲ 6.6	▲ 6.4	▲ 7.6	▲ 5.7	▲ 14.6	▲ 6.6	▲ 6.7	▲ 3.5	▲ 4.0	▲ 2.7	▲ 6.8	▲ 2.5	0.3	1.2	▲ 1.6	▲ 4.9	▲ 3.3	▲ 5.2	▲ 7.0	▲ 3.9
	処方せん枚数(受付回数)(万枚)	0.8	0.8	▲ 0.7	▲ 1.8	▲ 1.7	0.3	▲ 8.8	▲ 0.3	▲ 1.0	1.2	1.7	1.0	▲ 2.1	2.0	2.6	1.9	▲ 0.8	▲ 0.3	2.1	▲ 3.4	▲ 0.7	▲ 4.5

注) 「調剤医療費」とは、調剤報酬明細書に記録された「点数」に10を乗じたものである。

表14-2 後発医薬品割合

平成29年3月
(単位: %)

		総数	医科																		歯科		
			病院	診療所																			
				大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他					
実数	数量ベース(新指標)	68.6	68.6	69.0	59.6	70.2	70.1	69.1	69.2	68.9	68.4	69.3	65.8	69.5	65.2	66.3	72.8	70.6	72.2	65.3	74.8	79.4	70.4
	薬剤料ベース	16.1	16.0	13.3	8.2	12.5	16.3	17.0	17.2	11.7	18.4	18.6	15.0	19.9	18.0	19.0	13.6	15.8	24.1	15.9	27.0	20.8	37.0
対前年差	数量ベース(新指標)	5.5	5.5	5.9	5.7	6.0	5.9	5.6	6.1	5.8	5.3	5.4	5.3	5.6	5.3	4.8	5.8	3.8	5.2	5.0	6.1	5.9	6.1
	薬剤料ベース	1.3	1.3	1.4	1.0	1.4	1.4	0.5	1.1	1.4	1.1	1.1	1.9	1.0	0.4	0.3	0.7	▲ 0.5	3.4	0.7	1.2	1.1	1.4

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/〔〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕〕で算出している。

表14-3 処方せん1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

平成28年度

		総数	医科																		歯科		
			病院	診療所								病院	診療所										
				大学 病院	公の 病院	法人 病院	個人 病院	200床未 満	200床 以上		内科			小児科	外科	整形外 科	皮膚科	産婦人 科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他		
実数（円）	調剤医療費	9,015	9,071	16,469	27,582	19,445	12,697	10,089	11,750	20,098	6,880	8,595	4,064	7,603	5,491	4,470	5,484	3,970	4,280	8,990	2,352	3,460	1,908
	技術料	2,240	2,247	2,516	2,469	2,514	2,529	2,414	2,518	2,516	2,168	2,445	1,958	2,329	1,834	1,842	1,894	1,299	1,909	2,502	1,412	1,476	1,386
	構成割合（％）	24.9	24.8	15.3	8.9	12.9	19.9	23.9	21.4	12.5	31.5	28.5	48.2	30.6	33.4	41.2	34.5	32.7	44.6	27.8	60.0	42.7	72.7
	調剤技術料	1,797	1,805	2,068	2,002	2,062	2,086	1,974	2,082	2,058	1,727	2,018	1,472	1,902	1,399	1,381	1,448	858	1,445	2,062	949	1,019	921
	調剤基本料	612	612	581	523	586	588	572	593	571	622	629	620	621	616	590	642	610	628	624	627	576	647
	調剤料	1,020	1,026	1,261	1,308	1,251	1,261	1,212	1,259	1,264	956	1,226	570	1,143	751	550	741	242	708	1,262	316	430	271
	加算料	165	167	226	171	225	237	190	230	223	149	164	282	138	33	240	64	6	109	177	5	13	2
	薬学管理料	443	443	448	466	451	443	440	436	458	441	427	486	427	435	461	446	441	464	440	463	457	466
	薬剤料	6,759	6,809	13,906	25,011	16,866	10,143	7,665	9,210	17,517	4,706	6,136	2,105	5,270	3,655	2,628	3,590	2,671	2,371	6,485	938	1,980	521
	構成割合（％）	75.0	75.1	84.4	90.7	86.7	79.9	76.0	78.4	87.2	68.4	71.4	51.8	69.3	66.6	58.8	65.5	67.3	55.4	72.1	39.9	57.2	27.3
	内服薬	5,554	5,596	11,741	20,165	14,288	8,703	6,499	7,856	14,730	3,775	5,301	1,451	4,548	2,685	1,214	3,171	209	1,855	5,913	784	1,658	434
	屯服薬他	46	46	71	101	78	63	40	50	87	38	48	16	41	14	3	29	2	11	108	37	52	31
	注射薬	311	313	988	3,142	1,220	468	292	396	1,443	113	162	90	78	325	5	38	3	2	44	12	43	0
	外用薬	848	854	1,105	1,603	1,281	909	834	908	1,257	779	625	548	602	631	1,406	351	2,458	504	419	105	227	56
	（再掲）後発医薬品	1,046	1,053	1,781	1,970	2,033	1,595	1,272	1,537	1,969	838	1,104	318	1,024	659	496	474	439	572	1,001	245	395	185
	特定保険医療材料料	15	16	47	103	65	25	10	22	65	6	13	1	4	2	0	1	0	0	3	1	4	0
	構成割合（％）	0.2	0.2	0.3	0.4	0.3	0.2	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
対前年度比（％）	調剤医療費	▲ 5.6	▲ 5.6	▲ 6.0	▲ 4.6	▲ 6.0	▲ 6.0	▲ 6.3	▲ 6.3	▲ 5.7	▲ 4.7	▲ 5.6	▲ 3.7	▲ 4.8	▲ 4.4	▲ 2.3	▲ 0.6	▲ 0.8	▲ 4.6	▲ 5.2	▲ 1.8	▲ 6.3	0.6
	技術料	0.4	0.3	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.8	0.3	▲ 0.2	0.2	▲ 0.4	0.6	0.4	0.5	0.6	0.4	1.0	1.1	0.7	1.4	▲ 0.1	3.6	1.2	4.5
	構成割合（％）	1.5	1.5	0.9	0.4	0.7	1.2	1.5	1.4	0.7	1.7	1.7	2.0	1.6	1.6	1.3	0.6	0.5	2.6	1.4	3.1	3.1	2.7
	調剤技術料	▲ 2.6	▲ 2.6	▲ 3.1	▲ 3.4	▲ 3.6	▲ 2.7	▲ 3.3	▲ 2.6	▲ 3.5	▲ 2.4	▲ 1.9	▲ 3.5	▲ 1.9	▲ 3.0	▲ 4.1	▲ 3.0	▲ 5.0	▲ 2.9	▲ 2.5	▲ 3.9	▲ 5.3	▲ 3.4
	調剤基本料	▲ 6.0	▲ 6.0	▲ 6.3	▲ 7.3	▲ 6.8	▲ 5.8	▲ 6.9	▲ 5.3	▲ 7.1	▲ 5.9	▲ 4.6	▲ 8.0	▲ 5.2	▲ 6.3	▲ 8.4	▲ 5.7	▲ 6.6	▲ 7.4	▲ 6.1	▲ 5.5	▲ 7.3	▲ 4.8
	調剤料	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 1.6	▲ 1.6	▲ 1.8	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 1.5	▲ 1.7	▲ 0.5	▲ 0.8	0.4	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 0.5	▲ 0.8	▲ 1.0	1.4	▲ 1.1	▲ 0.4	▲ 2.2	0.1
	加算料	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 2.7	▲ 4.1	▲ 4.9	▲ 1.3	▲ 1.4	▲ 1.1	▲ 4.0	0.7	1.5	▲ 0.7	3.0	1.4	▲ 0.6	0.9	▲ 0.0	▲ 2.2	0.3	▲ 7.8	▲ 13.1	0.7
	薬学管理料	14.8	14.7	16.2	17.0	14.5	17.2	16.2	15.8	16.5	14.3	12.9	15.1	13.2	13.3	19.9	17.1	14.0	17.4	13.1	23.1	19.2	24.7
	薬剤料	▲ 7.4	▲ 7.4	▲ 7.0	▲ 5.1	▲ 6.7	▲ 7.5	▲ 8.1	▲ 8.0	▲ 6.4	▲ 7.0	▲ 7.8	▲ 7.3	▲ 6.9	▲ 6.7	▲ 4.5	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 9.0	▲ 7.1	▲ 9.0	▲ 11.2	▲ 8.4
	構成割合（％）	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 0.9	▲ 0.4	▲ 0.7	▲ 1.3	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 1.7	▲ 1.7	▲ 2.0	▲ 1.6	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 2.6	▲ 1.4	▲ 3.1	▲ 3.2	▲ 2.7
	内服薬	▲ 8.6	▲ 8.6	▲ 8.1	▲ 7.2	▲ 7.9	▲ 8.1	▲ 8.8	▲ 8.5	▲ 7.8	▲ 8.2	▲ 8.8	▲ 9.7	▲ 7.3	▲ 5.5	▲ 9.9	▲ 1.3	▲ 10.4	▲ 11.3	▲ 7.5	▲ 10.0	▲ 12.1	▲ 9.5
	屯服薬他	▲ 5.1	▲ 5.1	▲ 5.3	▲ 3.3	▲ 5.3	▲ 5.6	▲ 6.2	▲ 5.4	▲ 5.1	▲ 4.7	▲ 5.2	▲ 0.8	▲ 4.3	▲ 5.9	▲ 5.1	▲ 6.6	▲ 17.9	▲ 1.2	▲ 5.0	▲ 3.8	▲ 3.8	▲ 4.5
	注射薬	3.4	3.3	5.2	8.9	6.8	0.8	▲ 5.2	▲ 1.4	6.9	2.1	2.8	1.0	0.3	▲ 0.5	14.3	▲ 5.8	2.0	19.3	▲ 0.5	▲ 14.3	▲ 17.0	46.4
	外用薬	▲ 3.0	▲ 3.1	▲ 4.6	▲ 2.1	▲ 4.2	▲ 5.4	▲ 3.6	▲ 6.0	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 5.0	▲ 14.2	0.7	▲ 2.2	▲ 0.6	0.3	▲ 1.5	▲ 2.5	▲ 4.8	▲ 2.1
	（再掲）後発医薬品	0.8	0.8	0.6	3.4	0.0	0.7	▲ 0.7	0.2	1.0	1.4	0.5	5.8	2.3	1.1	▲ 0.2	22.7	▲ 2.4	3.3	3.7	▲ 2.0	▲ 4.3	▲ 1.2
	特定保険医療材料料	0.1	0.1	1.7	▲ 2.5	2.9	4.8	0.5	2.2	1.8	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 1.4	▲ 5.2	5.5	7.7	▲ 15.1	▲ 1.3	3.3	▲ 9.7	10.6	7.4	25.8
	構成割合（％）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0

注1) 「調剤基本料」には、基準調剤加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算（調剤基本料に係る部分）、及び在宅患者調剤加算を含めている。

注2) 「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」もしくは「一包」である薬剤をいう。

注3) 「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。

注4) 処方せん発行元医療機関が特定出来なかったものは掲載していないため、内訳を足し上げても総数と一致しない。

注5) 構成割合は対前年度差を示している。

15. 制度別分析

調剤医療費を制度別にみると、調剤医療費の総額が最も大きかったのは後期高齢者の2兆5,781億円であった。また、処方せん1枚当たり調剤医療費が最も大きかったのは公費の12,123円であり、伸び率が最も大きかったのは健保組合の▲3.5%、最も小さかったのは後期高齢者の▲6.7%であった。

平成28年度末の後発医薬品割合をみると、数量ベース(新指標)が最も高かったのは公費の73.4%、最も低かったのは後期高齢者の66.4%であった。対前年度同期差でみると、伸び幅が最も大きかったのは後期高齢者の+5.9%、最も小さかったのは国保組合の+5.0%であった。

表15-1 調剤医療費の内訳（総額）

平成28年度

		総数	医療保険適用計									公費
				被用者保険計			国民健康保険計			後期高齢者		
				協会一般	共済組合	健保組合		市町村国保	国保組合			
実数	調剤医療費(億円)	74,395	70,868	24,152	12,595	2,659	8,847	20,936	19,868	1,067	25,781	3,527
	処方せん枚数(受付回数)(万枚)	82,527	79,617	34,486	17,195	4,040	13,191	21,790	20,465	1,326	23,341	2,909
(前年度比%)	調剤医療費	▲ 4.9	▲ 4.8	▲ 1.6	▲ 0.7	▲ 3.8	▲ 2.1	▲ 9.0	▲ 9.2	▲ 6.7	▲ 4.1	▲ 5.7
	処方せん枚数(受付回数)	0.8	0.8	2.4	3.6	0.3	1.4	▲ 3.6	▲ 3.8	▲ 1.6	2.7	0.5

注)「調剤医療費」とは、調剤報酬明細書に記録された「点数」に10を乗じたものである。

表15-2 後発医薬品割合

平成29年3月
(単位:%)

		総数	医療保険適用計									公費
				被用者保険計				国民健康保険計			後期高 齢者	
				協会一 般	共済組 合	健保組 合		市町村 国保	国保組 合			
実 数	数量ベース(新指標)	68.6	68.3	69.9	70.4	69.0	69.5	69.3	69.4	67.6	66.4	73.4
	薬剤料ベース	16.1	16.0	15.6	15.8	15.1	15.6	15.7	15.8	14.6	16.6	17.2
対 前 年 差	数量ベース(新指標)	5.5	5.5	5.3	5.4	5.3	5.1	5.3	5.3	5.0	5.9	5.5
	薬剤料ベース	1.3	1.3	1.3	1.4	1.2	1.2	1.5	1.5	1.3	1.1	1.4

注1)「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/〔(後発医薬品のある先発医薬品の数量)+(後発医薬品の数量)〕で算出している。

表15-3 処方せん1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

平成28年度

		総数	医療保険適用計									公費
			被用者保険計					国民健康保険計			後期高齢者	
			協会一般	共済組合	健保組合		市町村国保	国保組合				
実数（円）	調剤医療費	9,015	8,901	7,003	7,325	6,582	6,707	9,608	9,709	8,050	11,045	12,123
	技術料	2,240	2,224	2,013	2,040	1,981	1,987	2,220	2,230	2,052	2,541	2,688
	構成割合（％）	24.9	25.0	28.7	27.8	30.1	29.6	23.1	23.0	25.5	23.0	22.2
	調剤技術料	1,797	1,781	1,549	1,578	1,515	1,521	1,773	1,784	1,603	2,131	2,247
	調剤基本料	612	612	619	615	620	623	601	600	617	611	631
	調剤料	1,020	1,008	803	836	760	773	1,051	1,063	870	1,271	1,335
	加算料	165	161	127	127	135	125	121	121	116	248	281
	薬学管理料	443	443	464	462	466	466	446	446	449	409	441
	薬剤料	6,759	6,662	4,979	5,272	4,591	4,709	7,368	7,458	5,983	8,489	9,410
	構成割合（％）	75.0	74.8	71.1	72.0	69.8	70.2	76.7	76.8	74.3	76.9	77.6
	内服薬	5,554	5,469	3,869	4,157	3,465	3,610	6,184	6,274	4,793	7,167	7,885
	屯服薬他	46	43	50	50	53	49	46	46	50	31	110
	注射薬	311	309	335	352	339	311	345	345	358	235	367
	外用薬	848	841	725	712	735	740	793	793	782	1,056	1,048
	（再掲）後発医薬品	1,046	1,028	740	794	657	695	1,114	1,132	836	1,372	1,556
	特定保険医療材料料	15	15	12	13	10	10	20	20	15	15	25
	構成割合（％）	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2
対前年度比（％）	調剤医療費	▲ 5.6	▲ 5.5	▲ 3.9	▲ 4.2	▲ 4.1	▲ 3.5	▲ 5.6	▲ 5.6	▲ 5.3	▲ 6.7	▲ 6.2
	技術料	0.4	0.4	1.1	1.2	1.1	1.1	0.3	0.3	0.8	▲ 0.6	0.9
	構成割合（％）	1.5	1.5	1.4	1.5	1.6	1.3	1.4	1.3	1.5	1.4	1.6
	調剤技術料	▲ 2.6	▲ 2.7	▲ 3.1	▲ 3.0	▲ 3.3	▲ 3.2	▲ 2.7	▲ 2.6	▲ 3.1	▲ 2.4	▲ 1.4
	調剤基本料	▲ 6.0	▲ 6.0	▲ 6.7	▲ 6.6	▲ 6.7	▲ 6.8	▲ 6.2	▲ 6.2	▲ 6.2	▲ 4.9	▲ 4.5
	調剤料	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 0.3	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 0.4
	加算料	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 1.3	▲ 1.6	▲ 0.2	▲ 1.3	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 1.1	▲ 1.2	1.4
	薬学管理料	14.8	14.8	18.3	18.5	18.6	18.0	14.2	13.9	17.8	10.1	14.0
	薬剤料	▲ 7.4	▲ 7.4	▲ 5.8	▲ 6.1	▲ 6.2	▲ 5.3	▲ 7.3	▲ 7.3	▲ 7.2	▲ 8.4	▲ 8.0
	構成割合（％）	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 1.5	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 1.4	▲ 1.4	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 1.6
	内服薬	▲ 8.6	▲ 8.6	▲ 7.5	▲ 7.8	▲ 8.4	▲ 7.1	▲ 8.4	▲ 8.4	▲ 8.9	▲ 9.0	▲ 8.8
	屯服薬他	▲ 5.1	▲ 4.8	▲ 3.8	▲ 3.9	▲ 4.2	▲ 3.6	▲ 4.6	▲ 4.7	▲ 2.9	▲ 6.7	▲ 8.2
	注射薬	3.4	3.4	5.9	6.3	5.2	5.5	5.0	4.9	5.7	▲ 2.6	2.8
	外用薬	▲ 3.0	▲ 2.9	▲ 0.9	▲ 1.3	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 2.8	▲ 2.9	▲ 1.4	▲ 5.3	▲ 5.6
	（再掲）後発医薬品	0.8	0.8	1.5	1.6	0.9	1.3	0.7	0.8	0.0	0.6	1.1
	特定保険医療材料料	0.1	0.1	▲ 1.5	▲ 0.8	▲ 4.8	▲ 2.2	1.2	1.4	▲ 1.6	2.3	1.3
	構成割合（％）	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

注1) 「調剤基本料」には、基準調剤加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算（調剤基本料に係る部分）、及び在宅患者調剤加算を含めている

注2) 「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」もしくは「一包」である薬剤をいう。

注3) 「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。

注4) 構成割合は対前年度差を示している。

16. 薬効分類別後発医薬品割合（新指標）

後発医薬品割合（新指標）の算出対象となる医薬品（後発医薬品のある先発医薬品及び後発医薬品）の構成割合をみると、消化器官用薬が20.6%と最も大きく、次いで循環器官用薬が20.6%を占めていた。また、これらの薬効分類における平成28年度末時点の後発医薬品割合は、それぞれ80.3%、69.3%であった。

表16 薬効分類別後発医薬品割合（新指標）

（単位：％）

		平成28年度													構成割合 ①(%)	構成割合 ②(%)
		4月～ 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
総数		66.8	64.8	65.2	65.6	65.8	66.2	66.5	66.9	67.5	67.9	68.4	68.5	68.6	100.0	100.0
11	中枢神経系用薬	58.2	55.8	56.4	56.7	56.6	57.1	57.5	58.6	59.2	59.8	60.7	60.4	60.0	14.7	13.8
	112 催眠鎮静剤、抗不安剤	53.2	50.8	51.5	52.0	52.4	52.9	53.1	53.5	53.7	53.9	54.4	54.6	55.2	4.3	3.0
	113 抗てんかん剤	42.8	40.1	41.1	41.4	42.1	42.7	43.1	43.5	43.7	44.1	43.5	43.8	43.8	1.2	1.4
	114 解熱鎮痛消炎剤	75.5	73.3	73.3	73.6	74.0	74.3	74.5	75.3	75.8	76.5	78.7	78.4	77.2	3.5	3.4
	116 抗パーキンソン剤	51.8	51.5	52.3	52.3	50.3	51.2	51.2	52.0	51.9	52.3	51.2	52.0	52.2	0.8	0.8
	117 精神神経用剤	52.0	49.7	50.3	51.0	50.6	51.3	51.8	52.3	52.6	52.9	53.3	53.6	54.1	4.1	3.7
	119 その他中枢神経系用薬	61.4	58.1	58.8	59.6	60.4	61.1	61.5	62.0	62.3	62.9	62.9	63.4	63.9	0.5	1.3
12	末梢神経系用薬	65.6	63.4	64.2	64.6	65.0	65.4	65.5	65.9	66.1	66.3	66.7	66.9	67.1	0.9	0.8
	124 鎮痙剤	67.2	65.1	65.8	66.3	66.6	67.1	67.1	67.6	67.7	68.0	68.3	68.5	68.7	0.8	0.6
13	感覚器官用薬	52.7	50.4	51.5	51.8	52.3	52.6	52.8	53.0	53.1	53.3	53.7	54.0	54.4	1.7	1.6
	131 眼科用剤	53.2	51.5	52.7	52.8	53.4	53.4	53.4	53.5	53.3	53.4	53.4	53.7	54.0	0.7	0.9
	133 鎮量剤	52.5	49.6	50.7	51.2	51.7	52.2	52.5	52.8	53.2	53.4	54.0	54.5	54.8	0.9	0.6
21	循環器官用薬	67.3	64.5	65.4	66.0	66.3	66.9	67.2	67.6	67.9	68.2	68.7	69.0	69.3	20.6	17.1
	212 不整脈用剤	58.1	54.8	55.7	56.4	57.0	57.5	57.9	58.6	58.8	59.3	59.8	60.1	60.6	1.5	1.0
	213 利尿剤	80.7	76.5	77.6	78.4	79.2	80.5	81.1	81.2	81.9	82.4	82.8	83.3	83.3	1.1	1.1
	214 血圧降下剤	62.8	59.1	60.3	61.3	61.5	62.3	63.0	63.1	63.6	64.1	64.7	65.1	65.6	5.2	5.3
	217 血管拡張剤	71.1	68.9	69.6	70.1	70.4	70.9	71.0	71.4	71.7	71.9	72.3	72.5	72.8	7.1	4.6
	218 高脂血症用剤	67.8	65.9	66.5	66.9	67.2	67.6	67.7	68.1	68.3	68.4	68.8	69.0	69.3	4.0	3.4
	219 その他の循環器官用薬	64.9	62.4	63.3	63.8	64.1	64.3	64.6	65.2	65.7	65.9	66.2	66.4	66.4	1.4	1.5
22	呼吸器官用薬	70.1	67.7	68.5	68.4	68.6	69.3	69.2	69.9	70.9	71.1	72.8	72.1	71.6	5.6	4.6
	223 去痰剤	71.8	69.8	70.5	70.8	71.0	71.7	71.7	71.8	72.3	72.2	73.1	73.0	73.1	4.1	2.6
	225 気管支拡張剤	43.3	40.3	41.4	41.8	42.2	42.9	43.1	43.2	43.9	44.3	45.5	45.3	45.2	0.9	0.6
23	消化器官用薬	79.0	77.4	77.8	78.1	78.4	78.8	78.9	79.3	79.5	79.6	80.0	80.2	80.3	20.6	15.8
	231 止しゃ剤、整腸剤	97.0	96.9	96.9	96.8	96.9	96.8	96.9	97.1	97.3	97.2	97.2	97.3	97.2	1.0	2.0
	232 消化性潰瘍用剤	69.9	67.8	68.5	68.9	69.2	69.8	69.9	70.2	70.5	70.7	71.1	71.3	71.5	9.5	6.4
	234 制酸剤	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	4.2	2.5
	235 下剤、浣腸剤	92.3	91.7	91.8	92.0	92.0	92.3	92.2	92.3	92.4	92.5	92.6	92.6	92.7	1.6	1.5
	236 利胆剤	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1.2	1.1
	239 その他の消化器官用薬	53.9	51.3	51.9	51.7	52.1	52.5	52.8	54.9	55.4	55.7	56.3	56.0	55.4	2.8	1.9
25	泌尿生殖器官および肛門用薬	66.7	63.5	64.3	65.0	65.7	66.2	66.6	67.2	67.6	68.1	68.4	69.0	69.3	1.0	1.7
	259 その他の泌尿生殖器官および肛門用薬	65.2	61.8	62.7	63.4	64.1	64.8	65.1	65.6	66.1	66.4	67.0	67.4	67.8	0.8	1.4
26	外皮用薬	37.1	35.4	36.0	36.4	36.7	37.0	37.3	37.5	37.5	37.7	37.9	38.0	38.2	9.5	6.2
	264 鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	37.5	35.8	36.3	36.7	37.0	37.3	37.6	37.8	37.9	38.1	38.4	38.5	38.6	8.6	5.4
31	ビタミン剤	92.9	92.3	92.5	92.6	92.8	92.8	92.9	93.0	93.0	93.1	93.1	93.2	93.3	3.9	3.9
	311 ビタミンAおよびD剤	66.3	64.0	64.6	65.0	65.6	66.2	66.4	66.6	67.0	67.1	67.4	67.7	67.9	0.7	0.8
	313 ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	2.9	2.0
32	滋養強壮薬	68.8	66.0	66.8	67.7	68.1	68.4	68.9	69.1	69.4	69.7	70.0	70.5	70.9	0.7	3.7
	322 無機質製剤	66.1	62.9	63.9	65.1	65.5	65.9	66.3	66.5	66.6	67.0	67.3	67.9	68.4	0.6	0.5
	325 蛋白アミノ酸製剤	35.7	32.9	33.6	34.0	34.6	35.1	35.8	36.4	36.4	36.9	37.5	37.8	37.7	0.1	2.9
33	血液・体液用薬	81.5	79.1	79.8	79.8	80.1	80.0	80.1	81.6	82.5	82.9	83.5	83.8	84.0	7.4	7.2
	333 血液凝固阻止剤	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1.6	3.4
	339 その他の血液・体液用薬	73.7	71.4	71.9	72.5	72.9	73.5	73.6	74.0	74.2	74.4	74.8	75.2	75.5	5.2	3.2
39	その他の代謝性医薬品	65.3	63.4	64.0	64.4	64.9	65.3	65.6	66.1	66.3	66.6	65.4	65.8	66.1	6.1	7.9
	394 痛風治療剤	75.5	74.2	74.5	74.7	75.1	75.3	75.4	75.8	75.9	76.1	76.3	76.5	76.5	1.3	1.3
	396 糖尿病用剤	69.6	67.8	68.7	69.0	69.4	69.8	70.0	70.4	70.7	71.0	68.1	68.5	69.0	2.8	4.7
	399 他に分類されない代謝性医薬品	53.7	50.3	51.2	51.7	52.6	53.3	54.0	54.6	54.8	55.1	55.4	55.7	56.3	1.7	1.5
42	腫瘍用薬	49.6	47.0	47.3	47.7	48.9	48.6	49.7	50.2	50.1	51.3	50.8	51.3	52.0	0.3	0.3
	422 代謝拮抗剤	4.8	3.8	3.7	3.8	3.8	3.9	4.2	5.0	5.3	5.6	5.7	5.9	6.1	0.0	0.1
	429 その他の腫瘍用薬	58.5	55.7	56.4	56.8	57.4	57.9	58.5	58.7	59.0	59.6	60.1	60.3	60.7	0.2	0.2
44	アレルギー用薬	61.6	59.8	59.7	59.6	59.7	60.3	61.7	59.5	60.2	60.8	62.7	64.4	66.0	4.4	3.8
	449 その他アレルギー用薬	62.3	60.4	60.4	60.4	60.5	61.0	62.6	60.1	60.9	61.4	63.2	64.9	66.6	4.1	3.5
52	漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7
61	抗生物質製剤	54.1	51.4	52.2	52.8	52.9	54.2	53.9	53.7	54.5	54.7	56.5	56.1	56.2	1.6	1.1
	613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	48.1	44.7	45.7	46.3	46.8	48.3	47.9	48.2	48.7	48.9	50.8	50.4	50.4	0.8	0.6
	614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	59.8	57.5	58.5	59.1	59.3	60.3	59.9	58.8	59.7	60.1	61.8	61.2	61.4	0.7	0.4
62	化学療法剤	51.0	47.7	48.8	49.2	49.9	50.7	50.8	51.6	52.1	52.2	53.1	52.9	52.8	0.5	0.5
	624 合成抗菌剤	57.5	54.6	55.6	56.1	56.3	57.2	57.2	56.6	57.4	58.0	60.4	59.8	59.6	0.1	0.1
	625 抗ウイルス剤	61.0	57.4	58.1	58.9	59.7	60.7	61.4	62.2	62.1	62.4	62.9	63.3	63.2	0.1	0.1

注1) 構成割合①は、新指標の分母である「後発医薬品のある先発医薬品の数量」＋「後発医薬品の数量」について、各薬効分類が占める割合（平成28年度）を示している。したがって、「後発医薬品のない先発医薬品」や「その他の品目」は含まれていない。

注2) 構成割合②は、「先発医薬品」、「後発医薬品」、及び「その他の品目」全てを含んだ全医薬品における構成割合（数量ベース）（平成28年度）を示している。

注3) 「その他の品目」とは、局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）及び承認が昭和42年以前のものをいう。

注4) 表示していない項目（薬効）があるので、構成割合を足しあけても総数と一致しない。

注5) 全ての剤形を含んでいる。

（参考）分類別構成割合（数量ベース）（平成28年度）

（単位：％）

	構成割合
後発医薬品のない先発医薬品	18.9
後発医薬品のある先発医薬品	19.7
後発医薬品	39.7
その他の品目	21.8
計	100.0

2. 後発医薬品割合の地域別結果

表 17 (上位 20)

順位	市町村名	割合 (%)	順位	市町村名	割合 (%)
1	九戸郡軽米町	88.9	11	砂川市	83.6
2	島尻郡与那原町	87.8	12	鹿足郡津和野町	83.5
3	久慈市	87.3	13	上水内郡飯綱町	83.5
4	二戸郡一戸町	87.1	14	旭市	83.3
5	児湯郡新富町	86.3	15	糸満市	83.2
6	中頭郡北中城村	85.9	16	南城市	83.0
7	吾妻郡中之条町	84.7	17	名護市	82.8
8	東彼杵郡波佐見町	84.5	18	東伯郡湯梨浜町	82.7
9	赤平市	83.8	19	東津軽郡外ヶ浜町	82.6
10	竹田市	83.8	20	西多摩郡日の出町	82.4

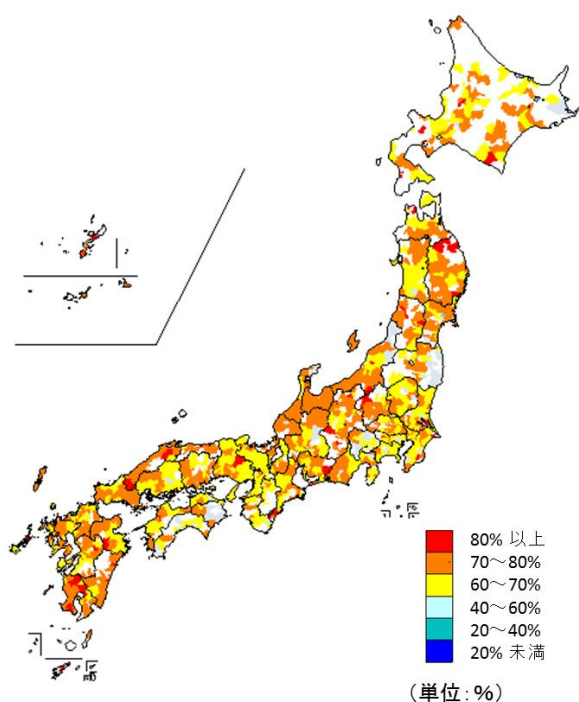
(注 1) 保険請求のあった薬局の所在地を示している。(平成 29 年 3 月調剤分)

(注 2) 各市町村において、保険請求のあった薬局が 3 軒以下の地域は除外している。

(注 3) 後発医薬品割合は数量ベース(新指標)を用いている。

3. 市町村別後発医薬品割合マップ

図 2



(注 1) 保険請求のあった薬局の所在地を示している。(平成 29 年 3 月調剤分)

(注 2) 空白となっている地域は、当該月において保険請求のあった薬局数が 3 軒以下の市町村である。

(注 3) 後発医薬品割合は数量ベース(新指標)を用いている。